

# トリニトロン<sup>®</sup> カラーテレビ

---

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や  
人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

FD Trinitron  
**VEGA**

**KV-14AF1**

## 見る

テレビを見る .....	4
画質を選ぶ(お好み画質).....	6
節電しながら見る(消費電力).....	6
テレビにつないだ機器の画像を見る(入力切換).....	7
テレビゲームをする(ゲームポン).....	8

## 調整する/設定する

画質を調整する .....	9
音質を調整する .....	11
音声を切り換える(二重音声).....	12
自動で電源を切る(オフタイマー).....	13
時刻を設定し表示する .....	13

## テレビの接続と準備

付属品を確かめる .....	15
手順1：テレビアンテナをつなぐ .....	16
手順2：チャンネルを設定する .....	18
自動設定する .....	18
手動設定する .....	19
数字ボタンの組み合わせでチャンネルを選ぶ(10キー選局).....	21
画像の傾きを補正する .....	23

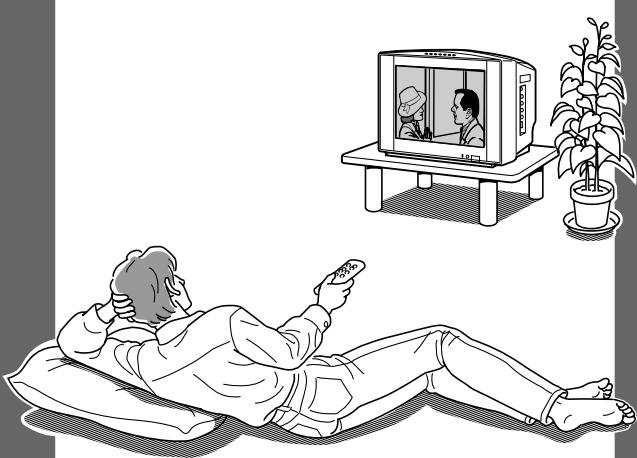
接続端子の名前とはたらき .....	24
ビデオをつなぐ .....	26
デジタルCSチューナーをつなぐ .....	27
テレビゲームをつなぐ .....	28
オーディオ機器をつなぐ .....	29

<b>故障かな？と思ったら .....</b>	<b>30</b>
自己診断表示—画面が消え、スタンバイ/オフタイマーランプが点滅したら .....	30
本機の症状と対処のしかた .....	31
保証書とアフターサービス .....	33
ブラウン管表面のお手入れについて .....	33
用語集 .....	33
主な仕様 .....	34
各部の名前/Identifying parts and controls .....	35
メニュー一覧 .....	37
索引 .....	38

# 見る

ここでは、通常のテレビをはじめ、ビデオやテレビゲームなどテレビにつなぎたい機器の映像を見るときの操作を説明しています。

画質を選んだり、節電しながら見たりするなど、多彩な機能の操作も説明しています。



## テレビを見る

消音ボタン  
一時的に音を消すときに押します。  
もう一度押すか、音量 + ボタンを押すと音が出ます。

画面表示ボタン  
チャンネル表示を出すときに押します。  
もう一度押すと表示は消えます。

チャンネル数字ボタンには、暗い場所でも操作しやすいように、ほのかに青白く光る蓄光材が入っています。そのため、太陽光や明るい照明の下などに約10分間以上置くと光が蓄えられ、暗くなると数時間光り続けます。暗い場所に放置したときは、光りません。



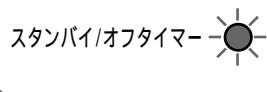
ちょっと一言

- スタンバイ/オフタイマーランプが点灯しているときは、リモコンのチャンネル数字ボタンやチャンネル+/-ボタン、ゲームボタンを押すと自動的にテレビの電源も入ります（チャンネルポン機能/ゲームポン機能）。

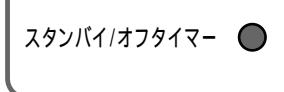
- 省電力のため、放送が終了して（または放送のないチャンネルにしたまま）約10分過ぎると、「オートシャットオフ」と表示されて自動的にスタンバイモードになります。

1

テレビの電源を入れる。



スタンバイ/オフタイマー  
ランプが赤く点灯  
しているときは  
リモコンの電源スイッ  
チを押す。

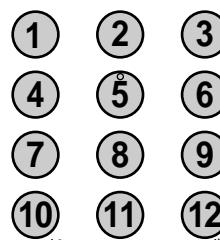


スタンバイ/オフタイマー  
ランプが消えているときは  
テレビ本体の電源スイッチ  
を押す。

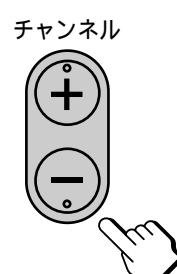


2

チャンネル数字ボタンで  
チャンネルを選ぶ。  
チャンネル+/-ボタンでもチャ  
ンネルを選べます。



または  
チャンネル  
+/-



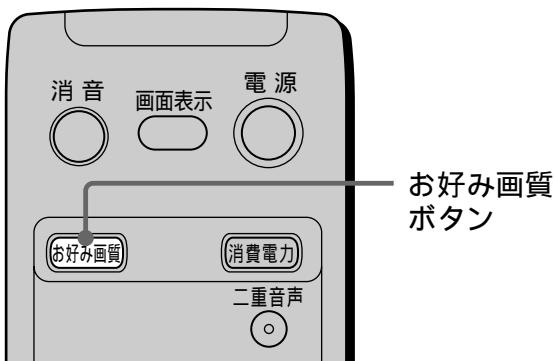
3

音量+/-ボタンで音量を  
調節する。



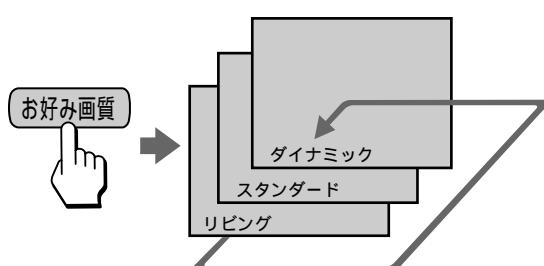
# 画質を選ぶ (お好み画質)

お好み画質ボタンを押すだけで、部屋の明るさや映像の内容に合わせた画質設定を選べます。また、「リビング」を選ぶと、画質をより細かく調整できます(☞9ページ)。ご家庭で通常ご覧になるときは、「リビング」を選び、各調整項目を「標準」にしておくことをおすすめします。



お好み画質ボタンをくり返し押す。

1回押すと、現在の画質設定が表示されます。その後押すたびに、次のように変わります。



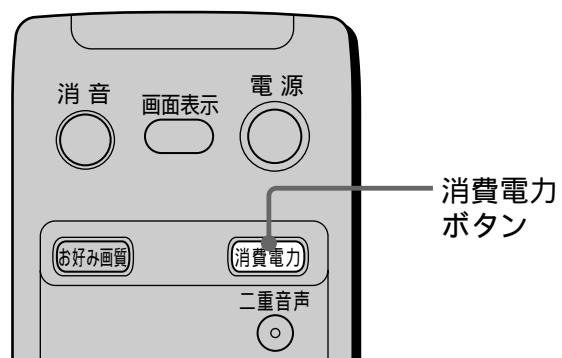
**ダイナミック**  
はっきりとしたメリハリのある画質になります。

**スタンダード**  
標準的なコントラストとメリハリのある画質になります。

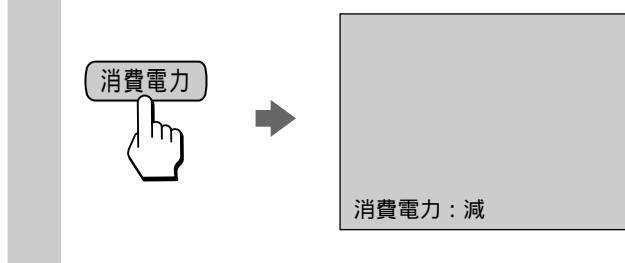
**リビング**  
明るさや色あい、色の濃さなど基本的な調整ができます(☞9ページ)。

# 節電しながら見る (消費電力)

画面の明るさを下げる、節電しながら見ることができます。



消費電力ボタンを押す。  
節電中になります。



## 節電をやめるには

もう一度、消費電力ボタンを押す。  
「消費電力:標準」と表示されます。

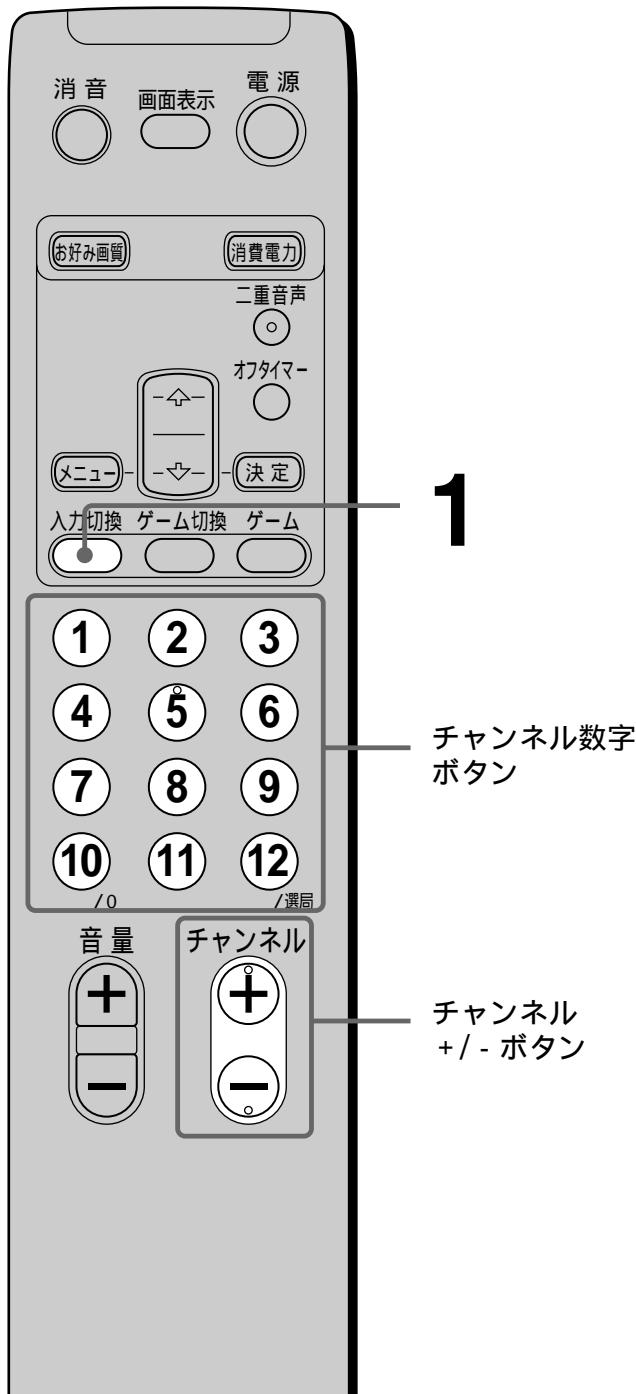
ちょっと一言

- 「消費電力:減」のときに電源を切ると、次に電源を入れたときも節電中のままになります。
- お好み画質で「リビング」を選んでいるときは、「消費電力:減」でも、画質を調整できます(☞9ページ)。ただし、「ピクチャー」を上げると節電にならなくなる場合があるため、おすすめしません。

# テレビにつないだ機器の画像を見る

(入力切換)

入力を切り換えて、テレビにつないだビデオ機器やテレビゲーム、デジタルCS放送などの画像を見ることができます。接続のしかたについては、[24~29ページ](#)をご覧ください。



1 入力切換ボタンを押して、見たい画面を選ぶ。

ボタンを押すたびに、それぞれの端子につないだ機器の画像に切り換わります。

押すたびに 以下につないだ機器 の画像になります。 画面表示も変わります。

- ビデオ1入力端子 ビデオ1\*

入力切換 入力端子

- ゲーム/ビデオ2 ビデオ2\*

（ゲーム）端子

- ビデオ3入力端子 ビデオ3

- AVマルチ入力 AVマルチ

（ゲーム）端子

チャンネル番号  
(テレビ)

\* S映像端子につないでいるときは、「Sビデオ1」、「Sビデオ2」と表示されます。

2 接続している機器を操作する。  
詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

テレビ画面に戻すときは

チャンネル数字ボタンまたはチャンネル+/-ボタンを押す。

次のページにつづく

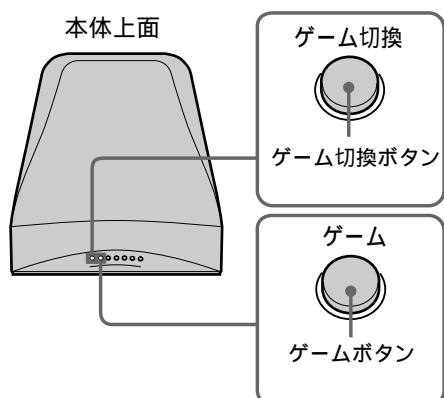
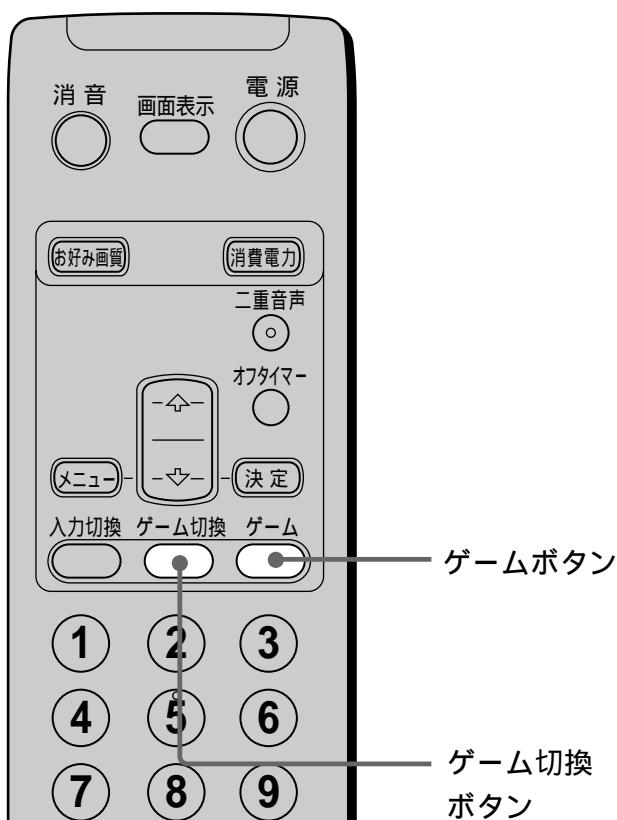
## テレビにつないだ機器の画像を見る (入力切換)(つづき)

### テレビゲームをする(ゲームポン)

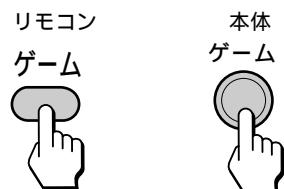
本機側面のゲーム/ビデオ2入力端子やAVマルチ入力(ゲーム)端子につないだテレビゲーム機器の画像を、ボタンを押すだけで楽しめます。

テレビゲームや“プレイステーション”の取扱説明書もあわせてご覧ください。

“プレイステーション”は、(株)ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。



ゲームボタンを押す。

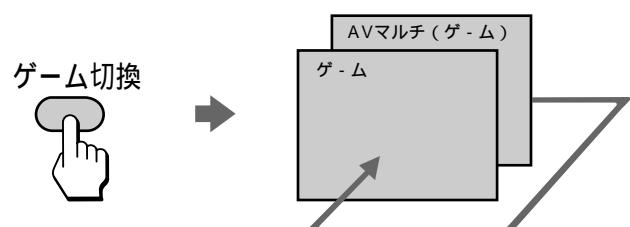


本体の赤いスタンバイ/オフタイマーランプが点灯していれば、自動的に電源が入り、最後に選んでいたゲーム画面が表示されます。

### ゲーム入力とAVマルチ入力(ゲーム)を切り換えるには

ゲーム切換ボタンを押す。

ボタンを押すたびに、それぞれの端子につないだゲーム機の画像に切り換わります。



### テレビの画面に戻すときは

チャンネル数字ボタンまたはチャンネル+/-ボタンを押す。

### ゲーム画面を消すには

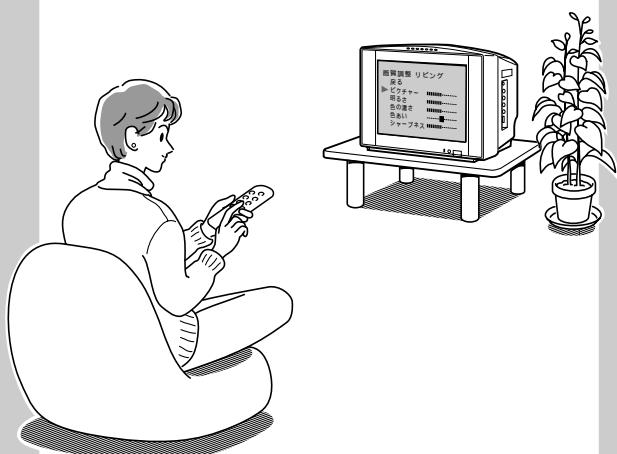
ゲームボタンを押します。テレビはスタンバイ状態になります。テレビをスタンバイ状態にした後、ゲームボタンを押すと電源が入り、ゲーム画面になります。

ちょっと一言

- テレビやビデオなど他の入力映像を見ているときも、ゲームボタンを押すと、ゲーム画面に切り換わります。
- ゲームの画質調整は、テレビゲーム使用後も他の画質調整とは別にそのまま本体に記憶されます(☞9ページ)。

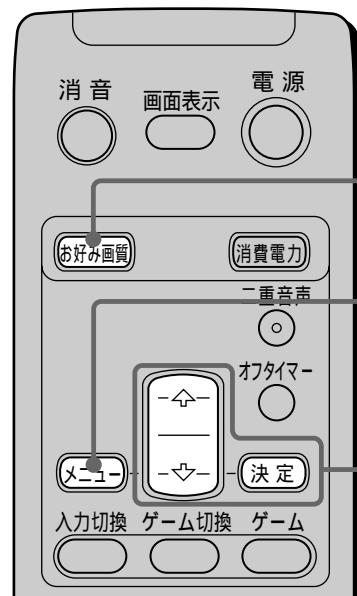
# 調整する/ 設定する

ここでは、画質や音質を調整する応用的な操作を説明しています。  
本機に内蔵されている時計を使って、自動的に電源を切ったり、時刻表示をしたりする操作も説明しています。



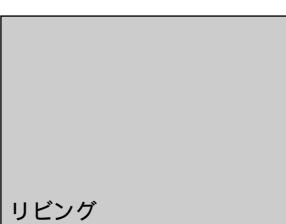
## 画質を調整する

お好み画質ボタンで「リビング」を選ぶ(☞6ページ)と、画質をより細かく調整できます。画質は、入力切換ボタンやゲーム切換ボタンで選べる各入力ごとに設定できます。

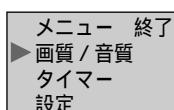


1  
2,8  
3~7

1 お好み画質ボタンをくり返し押して、「リビング」を選ぶ。

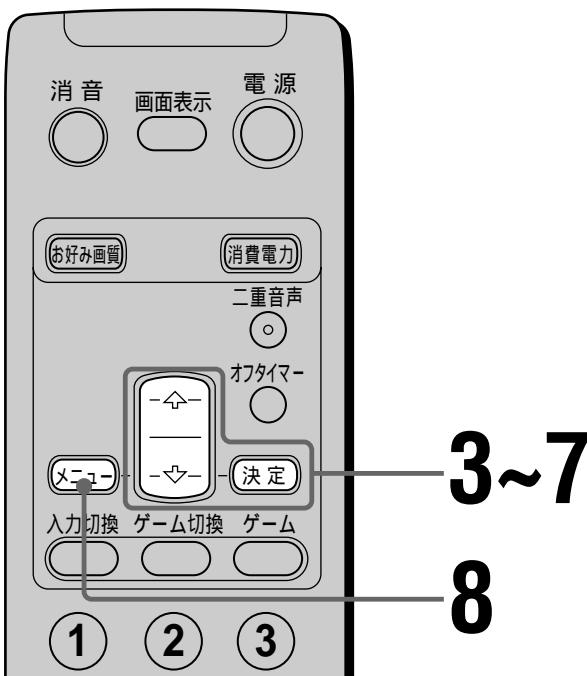


2 メニューボタンを押す。

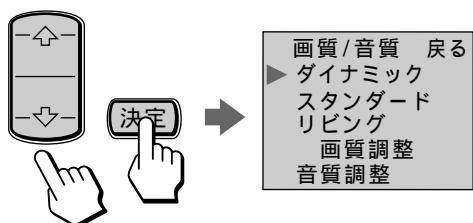


次のページにつづく

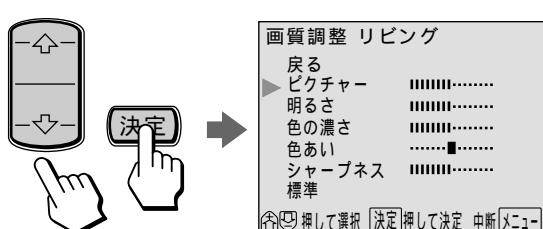
## 画質を調整する(つづき)



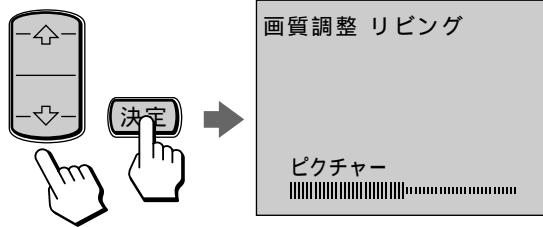
3 **↑/↓**で「画質/音質」を選び、決定ボタンを押す。



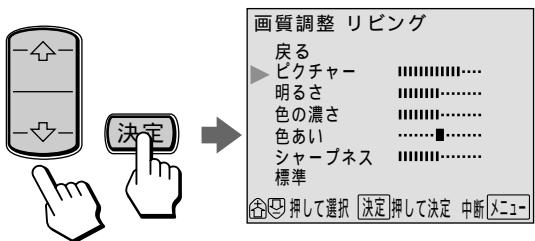
4 **↑/↓**で「画質調整」を選び、決定ボタンを押す。



5 **↑/↓**で調整したい項目を選び、決定ボタンを押す。



6 **↑/↓**で調整し、決定ボタンを押す。



項目	↑を押すと	↓を押すと
ピクチャー	明暗の差が大きくなる	明暗の差が小さくなる
明るさ	明るくなる	暗くなる
色の濃さ	濃くなる	薄くなる
色あい	緑がかる	赤みがかる
シャープネス	くっきりする	柔らかくなる

7 他の項目を調整するときは、手順5と6をくり返す。

8 メニューボタンを押して、メニューを消す。

### お買い上げ時の状態に戻すには

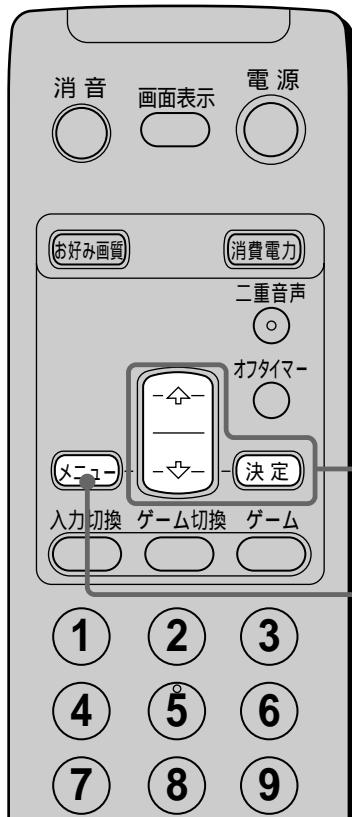
手順5で、「標準」を選び、決定ボタンを押す。

#### ご注意

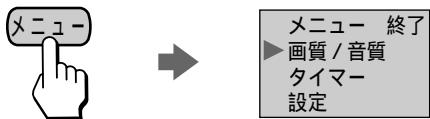
- 「ダイナミック」と「スタンダード」(☞6ページ)では、画質調整できません。
- AVマルチ入力(ゲーム)端子につないだ機器の映像のときは、「色の濃さ」と「色あい」、「シャープネス」は調整できません。

# 音質を調整する

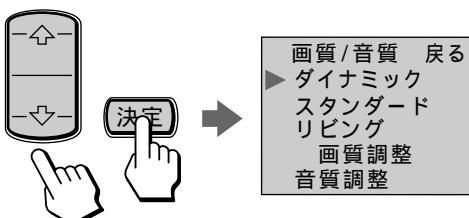
音質は、入力切換ボタンやゲーム切換ボタンで選べる各入力ごとに設定できます。



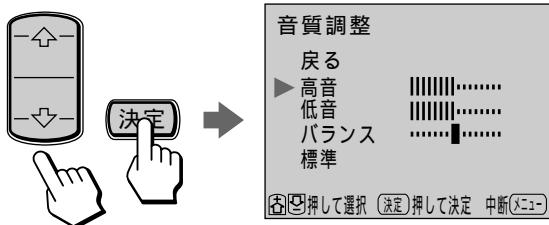
1 メニュー ボタンを押す。



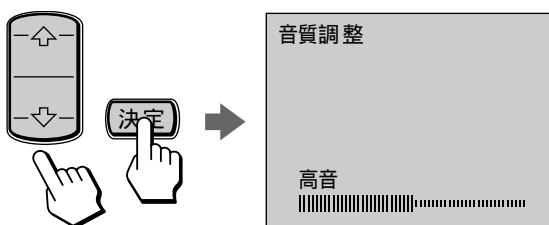
2 ↑/↓で「画質/音質」を選び、決定ボタンを押す。



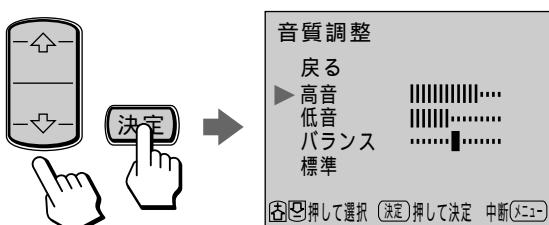
3 ↑/↓で「音質調整」を選び、決定ボタンを押す。



4 ↑/↓で調整したい項目を選び、決定ボタンを押す。



5 ↑/↓で調整し、決定ボタンを押す。



項目	↑を押すと	↓を押すと
高音	強くなる	弱くなる
低音	強くなる	弱くなる
バランス	右スピーカーの音が強くなる	左スピーカーの音が強くなる

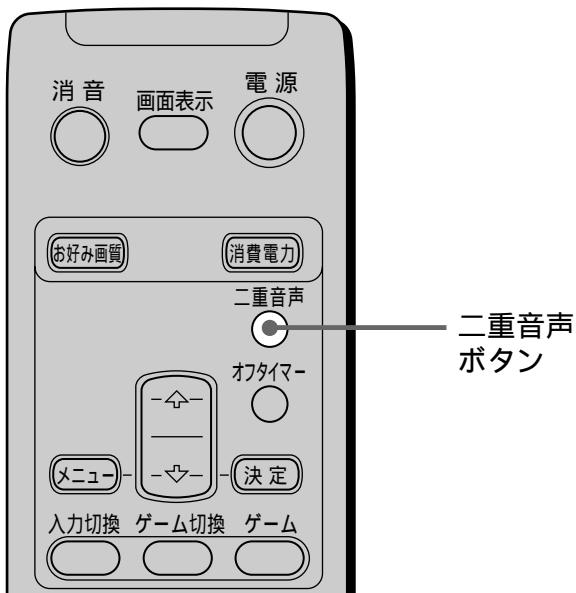
6 他の項目を調整するときは、手順4と5をくり返す。

7 メニュー ボタンを押して、メニューを消す。

お買い上げ時の状態に戻すには  
手順4で、「標準」を選び、決定ボタンを押す。

# 音声を切り換える (二重音声)

二か国語放送など二重音声放送のときに、聞きたい音声を選びます。



二重音声ボタンをくり返し押す。  
押すたびに下表のように切り換わります。



画面表示	左スピーカーの音声	右スピーカーの音声
主	主音声	主音声
副	副音声	副音声
主/副	主音声	副音声



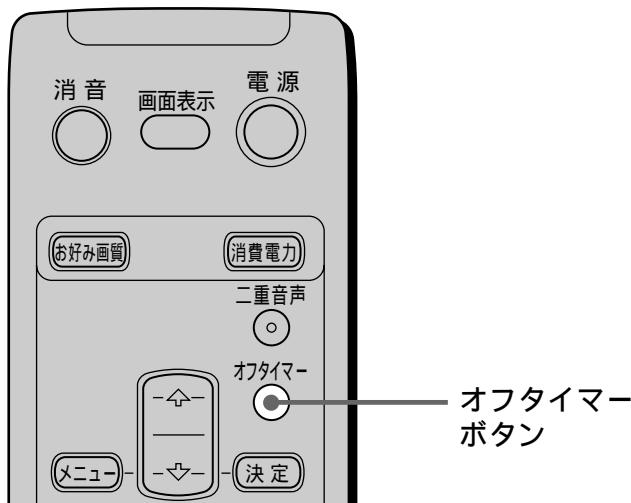
例：「主/副」を選んだとき

VHF/UHFのステレオ放送で雑音が気になるときは

- 音声をモノラルにして、雑音を軽減できます。
- 1 雑音の多いチャンネルを映した状態で、メニューボタンを押して、メニューを出す。
  - 2  $\uparrow/\downarrow$ で「設定」を選び、決定ボタンを押す。
  - 3  $\uparrow/\downarrow$ で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。
  - 4  $\uparrow/\downarrow$ で「オートステレオ」を選び、決定ボタンを押す。
  - 5  $\uparrow/\downarrow$ で「切」にして、決定ボタンを押す。
  - 6 メニューボタンを押して、メニューを消す。

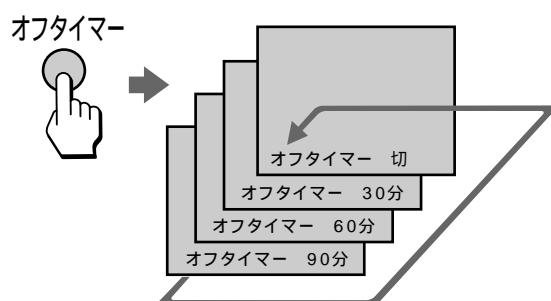
# 自動で電源を切る (オフタイマー)

テレビをつけたまま寝てしまっても、設定した時間(30分、60分または90分)が過ぎると、自動的に電源が切れます。



オフタイマー ボタンをくり返し押す。

押すたびに、次のように時間が変わります。また、本体のスタンバイ/オフタイマー ランプが赤く点灯します。



## オフタイマーを途中でやめるには

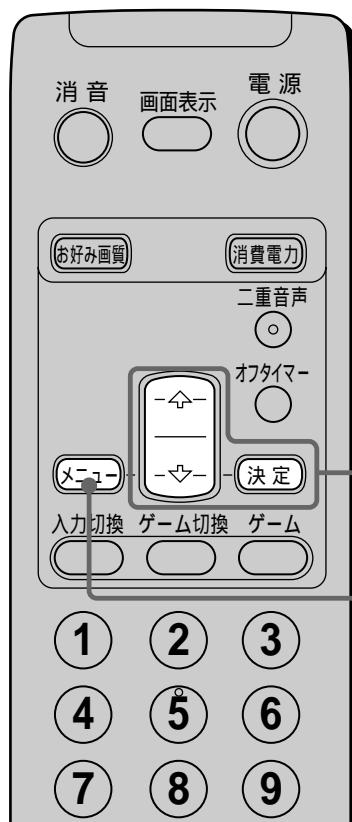
オフタイマー ボタンをくり返し押して、「オフタイマー 切」を選ぶ。

ちょっと一言

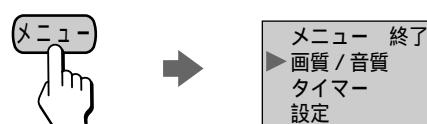
電源を入れ直したときは、「オフタイマー 切」に戻ります。

# 時刻を設定し表示する

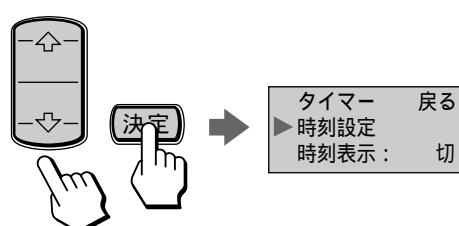
時刻を合わせて、画面に表示できます。



1 メニュー ボタンを押す。

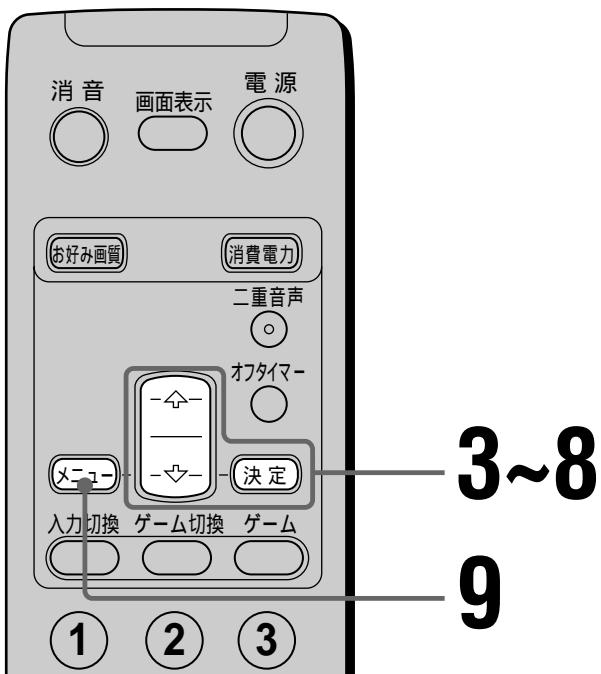


2 ↑/↓で「タイマー」を選び、決定 ボタンを押す。

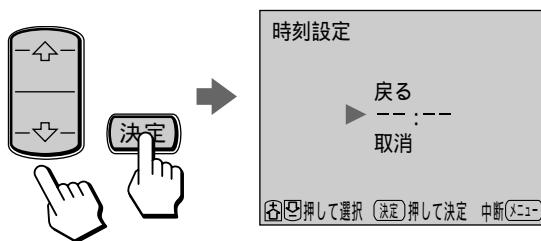


次のページにつづく

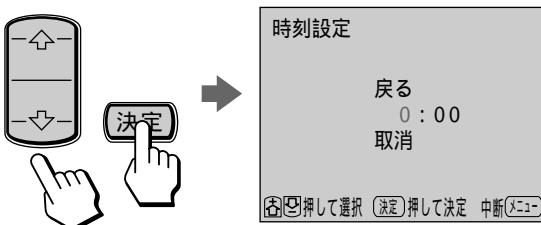
## 時刻を設定し表示する(つづき)



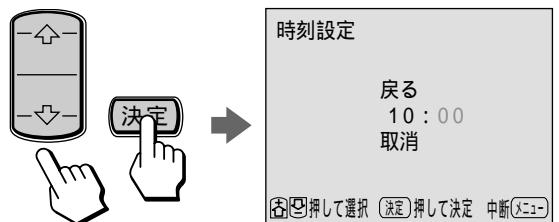
3 ↑/↓で「時刻設定」を選び、決定ボタンを押す。



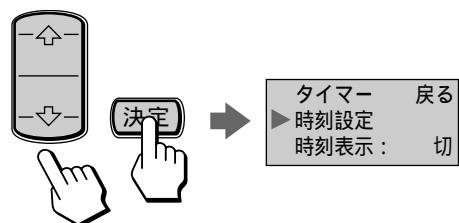
4 「---:---」が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す。  
「---:---」が選ばれていないときは、  
↑/↓で選びます。



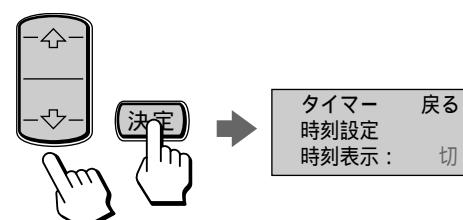
5 「時」を設定する。  
↑/↓で数字を選び、決定ボタンを押す。  
昼も夜も12時は「0:00」と表示されます。



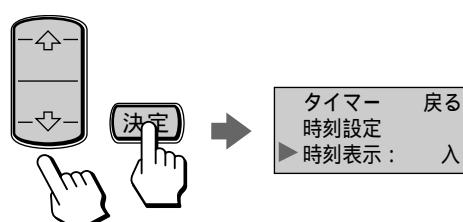
6 「分」を設定する。  
↑/↓で数字を選び、時計に合わせて決定ボタンを押す。



7 ↑/↓で「時刻表示」を選び、決定ボタンを押す。



8 ↑/↓で「入」を選び、決定ボタンを押す。



9 メニューボタンを押して、メニューを消す。  
画面に時刻が表示されます。

### 時刻の表示を消すには

「時刻を設定し表示する」(⑩13ページ)の手順  
1、2を行った後、手順3~7をとばして、手順8  
で、「切」を選ぶ。

# テレビの接続と準備

ここでは、テレビアンテナのつなぎかた、およびチャンネル設定を説明しています。

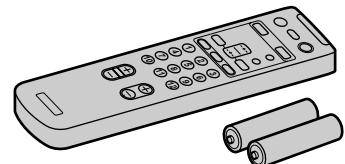
手順1~2(☞16~20ページ)まで済ませれば、テレビを見るることができます。他の機器をつないでお使いになるときは、「他機との接続」(☞24ページ)をご覧ください。



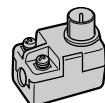
## 付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

リモコン(1個)と  
単3形乾電池(2個)



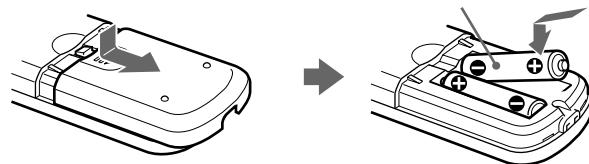
VHF/UHF用アンテナ  
コネクター(1個)



取扱説明書  
安全のために  
安全点検のおすすめ  
ソニーご相談窓口のご案内  
保証書  
(各1部)

### リモコンに電池を入れるには

必ずイラストのように  
●極側から電池を入れ  
てください。

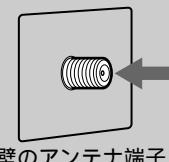


# 手順1: テレビアンテナを つなぐ

テレビアンテナのつなぎかたは、壁のアンテナ端子の形や、使うケーブルによって異なります。下の例から最も近いのを選び、つないでください。

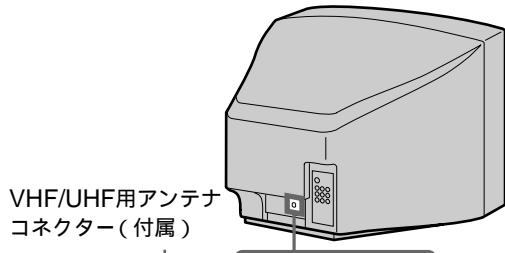
いずれにも当てはまらない場合は、販売店などにご相談ください。

VHF/UHF混合、  
またはVHF、  
またはUHF



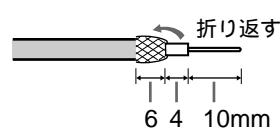
壁のアンテナ端子

同軸ケーブル  
(別売りEAC-230、250など)

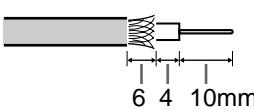


## つなぎかた

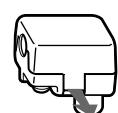
1 同軸ケーブルの芯線とアミ線を  
出す  
EAC-230など3C-2Vの場合



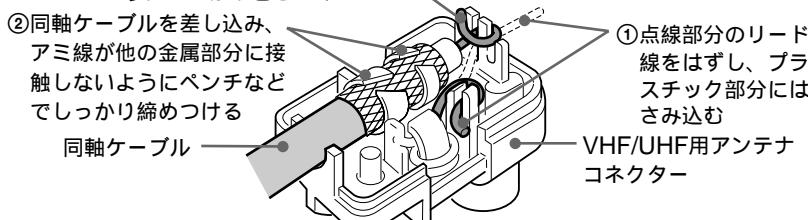
EAC-250など5C-2Vの場合



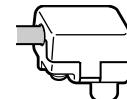
2 VHF/UHF用アンテナ  
コネクターの両側を広  
げてふたを開ける



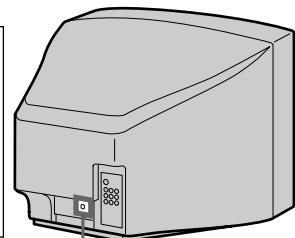
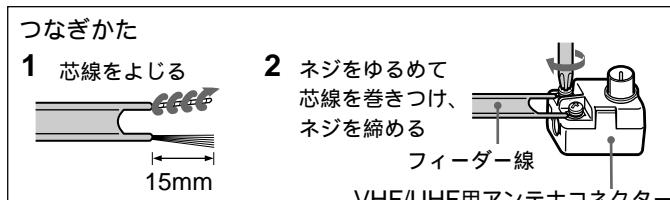
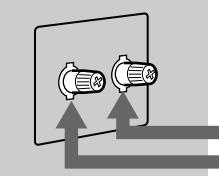
3 ③芯線を他の金属部分に接触しない  
ようにしっかりと巻きつける  
②同軸ケーブルを差し込み、  
アミ線が他の金属部分に接  
触しないようにペンチなど  
でしっかりと締めつける



4 ふたを閉める



## VHF、またはUHF



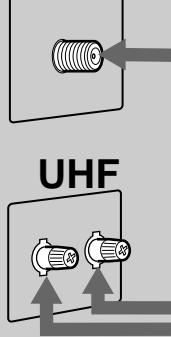
壁のアンテナ端子

フィーダー線(別売り)

VHF/UHF用アンテナコネクター(付属)

よりよい受信状態にするには、本機とVHF/UHF用アンテナコネクター(付属)の間に同軸ケーブル(別売りEAC-315など)をつなぐことをおすすめします。

VHF



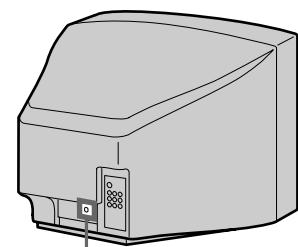
同軸ケーブル  
(別売りEAC-315など)

つなぎかた

UHFのフィーダー線

ネジをゆるめて芯線を巻きつけ、ネジを締める

VHFの同軸ケーブル



壁のアンテナ端子

フィーダー線(別売り)

アンテナ混合器(別売りEAC-68など)

よりよい受信状態にするには、本機とアンテナ混合器(別売りEAC-68など)の間に同軸ケーブル(別売りEAC-315など)をつなぐことをおすすめします。

### ご注意

フィーダー線は同軸ケーブルよりも雑音電波などの影響を受けやすいため、信号が劣化します。万が一、フィーダー線でつなぐときは、テレビからできるだけ離してください。

## テレビは壁から10cm以上離して設置してください

壁から10cm以上離して置いてください。風とおしをよくするためです。壁などに近づけ過ぎて、空気の対流が悪くなると、壁などにホコリが付着し、黒くなることがあります。また、通風孔がふさがれると、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

## 手順2: チャンネルを設定する

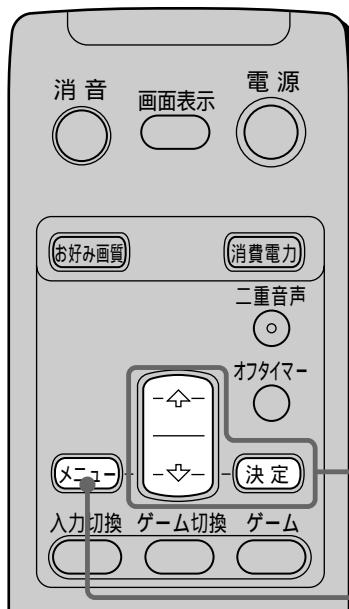
VHF/UHF放送は、自動でも手動でも受信設定できます。はじめに自動設定することをおすすめします。

### 自動設定する

受信できるVHF/UHF放送を、リモコンの数字ボタンに自動的に設定します。

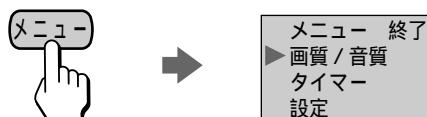
放送のある時間帯に行ってください。

自動設定したチャンネルを変更したり、放送のないチャンネルをとばすときは、☞19、20ページをご覧ください。

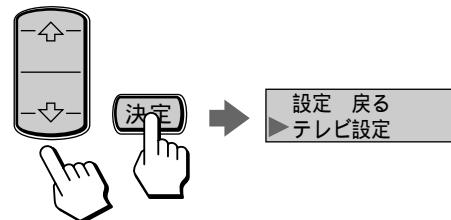


1 電源を入れて、VHF/UHF放送を映す。

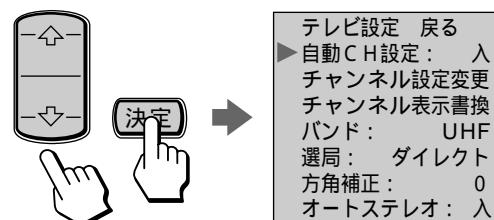
2 メニュー ボタンを押す。



3 ↑/↓で「設定」を選び、決定ボタンを押す。



4 が「テレビ設定」の左側に表示されていることを確認した後、決定ボタンを押す。

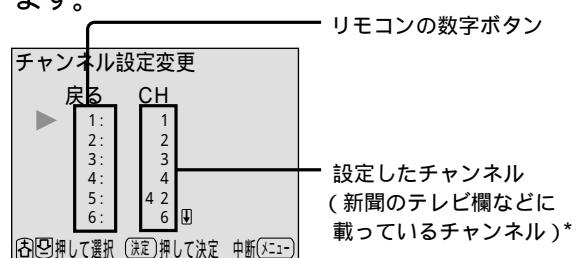


5 が「自動CH設定」の左側に表示されていて、「入」になっていることを確認した後、決定ボタンを2回押す。

「切」になっているときは、決定ボタンを1回押した後、↑/↓で「入」を選び、決定ボタンを押す。



「自動チャンネル設定実行中です」と表示され、自動的に設定が始まります。設定が終わると、下のメニューに変わります。



\* 地域によっては、これまでご覧になっていたチャンネル番号と異なる場合があります。

6 メニュー ボタンを押して、メニューを消す。

## チャンネル設定を途中でやめるには

手順5で「自動チャンネル設定実行中です」のメッセージが出ている間に、メニューボタンを押す。

## ケーブルテレビを見るには

ケーブルテレビ放送会社との受信契約が必要です。なお、ケーブルテレビを受信できない地域もあります。本機では、C13～C35までのケーブルテレビチャンネルを受信できます。

詳しくは、お近くのケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。

- 1 ダイレクト選局になっていることを確認する(☞21ページ)。
- 2 メニューボタンを押して、メニューを出す。
- 3  $\uparrow/\downarrow$ で「設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 4  $\uparrow/\downarrow$ で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 5  $\uparrow/\downarrow$ で「バンド」を選び、決定ボタンを押す。
- 6  $\uparrow/\downarrow$ で「CATV」を選び、決定ボタンを押す。
- 7  $\uparrow/\downarrow$ で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。
- 8  $\uparrow/\downarrow$ でケーブルテレビを映したいリモコンの数字ボタンを選び、決定ボタンを押す。
- 9  $\uparrow/\downarrow$ で「CH」の数字をケーブルテレビのチャンネルにし、決定ボタンを押す。  
ケーブルテレビのチャンネルには、表示の前に「C」がつきます。  
例：C24
- 10 メニューボタンを押して、メニューを消す。

### ご注意

- ケーブルテレビとUHF放送を同時に受信したり、チャンネル設定したりすることはできません。
- ケーブルテレビで10キー選局(☞21ページ)をするときは、上記で受信設定をした後、10キー選局に切り換えてください。

## 手動設定する

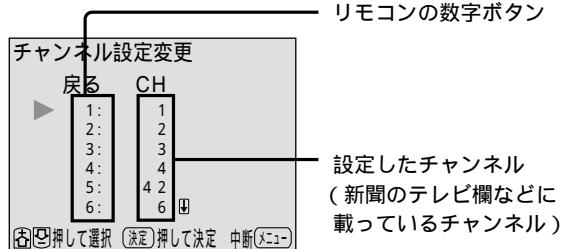
自動設定したチャンネルを変えたり、表示を書き換えたり、放送のないチャンネルをとばすことができます。

1～12のチャンネル数字ボタンのすべてを、手動で設定できます。

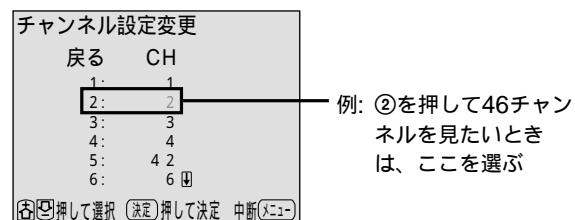
## リモコンの数字ボタンに設定したチャンネルを変えるには

リモコンの数字ボタンに好きなチャンネルが映るようになります。

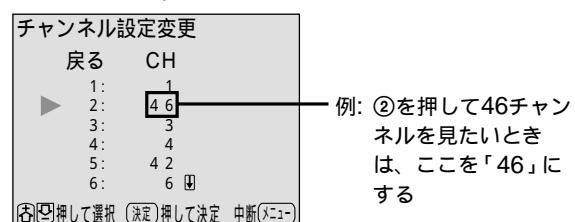
- 1 メニューボタンを押して、メニューを出す。
- 2  $\uparrow/\downarrow$ で「設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3  $\uparrow/\downarrow$ で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 4  $\uparrow/\downarrow$ で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。



- 5  $\uparrow/\downarrow$ で変更したいリモコンの数字ボタンを選び、決定ボタンを押す。



- 6  $\uparrow/\downarrow$ で設定したチャンネルを変更し、決定ボタンを押す。



- 7 メニューボタンを押して、メニューを消す。

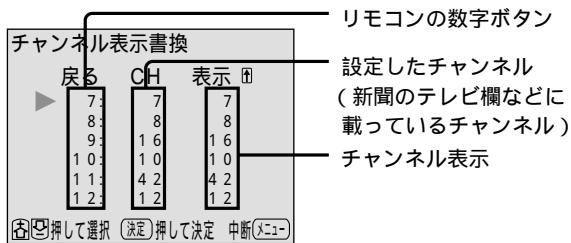
次のページにつづく

## 手順2: チャンネルを設定する(つづき)

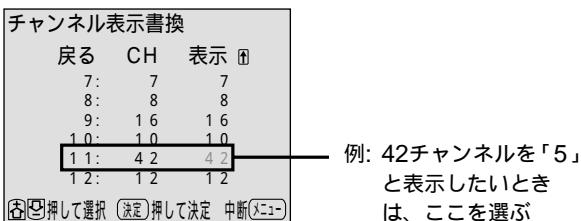
チャンネル表示を書き換えるには

画面に出るチャンネル表示は、新聞のテレビ欄などに載っているチャンネルになっています。これを、好きなチャンネル番号などに書き換えることができます。

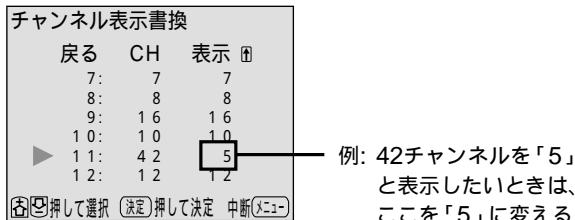
- 1 メニュー ボタンを押して、メニューを出す。
  - 2  $\uparrow/\downarrow$ で「設定」を選び、決定 ボタンを押す。
  - 3  $\uparrow/\downarrow$ で「テレビ設定」を選び、決定 ボタンを押す。
  - 4  $\uparrow/\downarrow$ で「チャンネル表示書換」を選び、決定 ボタンを押す。



- 5 ↑/↓で書き換えるチャンネルを選び、決定ボタンを押す。



- 6 ↑/↓でチャンネル表示を書き換え、決定ボタンを押す。



- ## 7 メニュー ボタンを押して、メニューを消す。

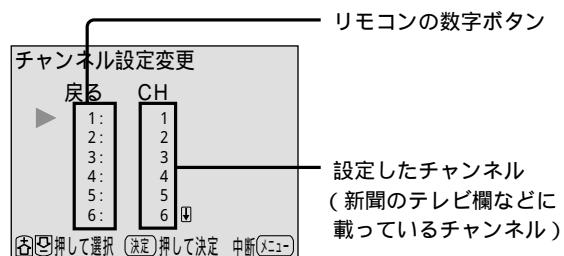
### ちょっと一言

チャンネルと表示が1対1で対応するように、チャンネル表示を書き換えてください。複数のチャンネルを同一のチャンネル表示にしたり、1つのチャンネルに複数のチャンネル表示をつけることもできますが、おすすめしません。

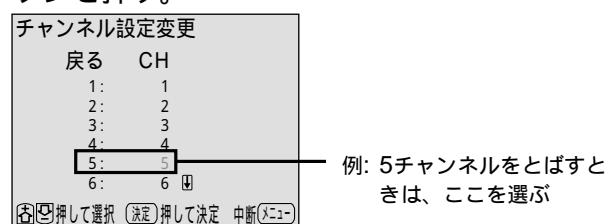
放送のないチャンネルをとばすには

チャンネル+/-ボタンでチャンネルを選ぶとき、放送のないチャンネルをとばす(選局しない)ように設定できます。

- 1 メニューボタンを押して、メニューを出す。
  - 2  $\uparrow/\downarrow$ で「設定」を選び、決定ボタンを押す。
  - 3  $\uparrow/\downarrow$ で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。
  - 4  $\uparrow/\downarrow$ で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。



- 5 ↑/↓でとばしたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。



- 6 ↑/↓で「CH」を「0」に変えて、決定ボタンを押す。



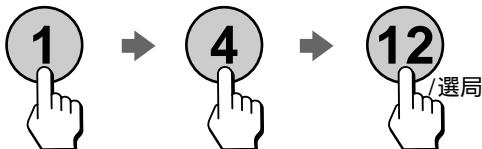
- ## 7 メニュー ボタンを押して、メニューを消す。

# 数字ボタンの組み合わせでチャンネルを選ぶ(10キー選局)

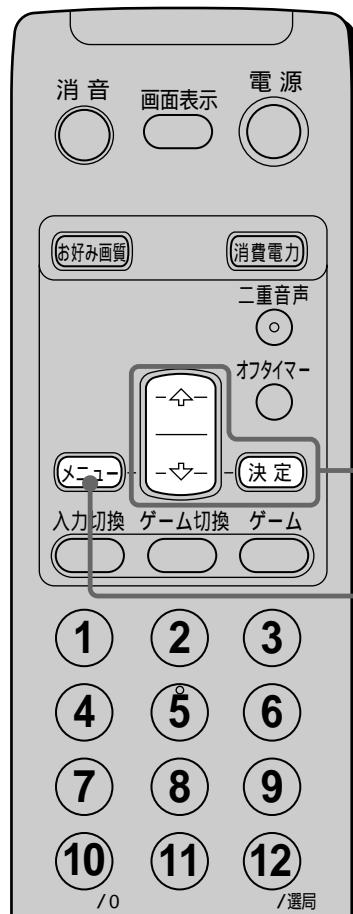
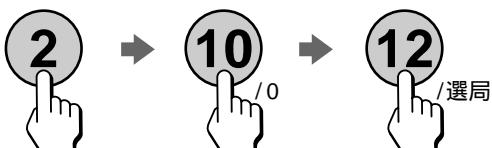
お買い上げ時は「ダイレクト選局」になっています。「ダイレクト選局」は、リモコンの数字ボタンと同じチャンネルが映る選局方法で、受信できるチャンネル数は最大12局です。そのため、ケーブルテレビなど見たいチャンネルの数が12局を越えるときは、「10キー選局」に変えてください。

「10キー選局」では、数字ボタンを十の位・一の位の順に押した後、⑩(=選局)ボタンを押して、チャンネルを選びます。0は⑩ボタンを使います。

例) 14チャンネル

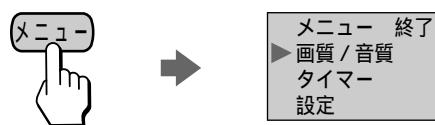


20チャンネル

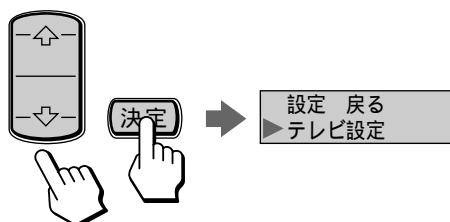


2~5  
1, 6

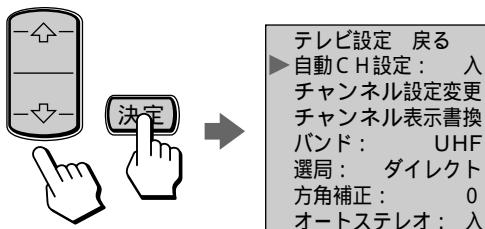
1 メニュー ボタンを押す。



2 ↑/↓で「設定」を選び、決定 ボタンを押す。

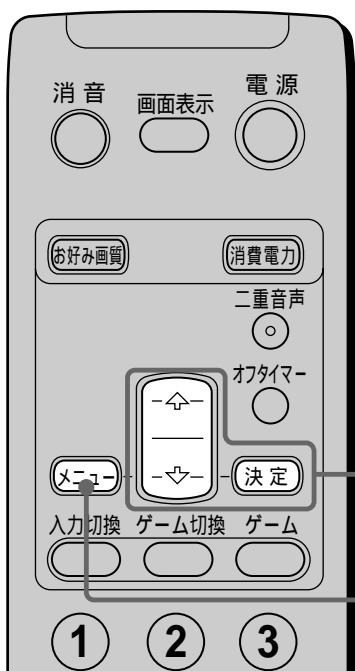


3 ↑/↓で「テレビ設定」を選び、決定 ボタンを押す。



次のページにつづく

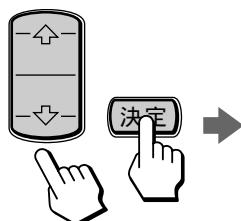
## 数字ボタンの組み合わせでチャンネルを選ぶ(つづき)



4~5

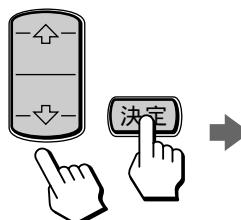
6

4 ↑/↓で「選局」を選び、決定ボタンを押す。



テレビ設定 戻る  
自動CH設定： 入  
チャンネル設定変更  
チャンネル表示書換  
バンド： UHF  
選局： ダイレクト  
方角補正： 0  
オートステレオ： 入

5 ↑/↓で「10キー」を選び、決定ボタンを押す。



テレビ設定 戻る  
自動CH設定： 入  
チャンネル設定変更  
チャンネル表示書換  
バンド： UHF  
▶選局： 10キー  
方角補正： 0  
オートステレオ： 入

6 メニューボタンを押して、メニューを消す。

### ご注意

- チャンネルを自動設定する(☞18ページ)ときは、ダイレクト選局に戻してから行ってください。
- ケーブルテレビのときは、手順3(☞21ページ)の後に下記の操作をした後、手順4以降を行ってください。
  - ↑/↓で「バンド」を選び、決定ボタンを押す。
  - ↑/↓で「CATV」を選び、決定ボタンを押す。
  - 手順4以降を行う。

### チャンネル+/-ボタンで選ぶ放送を設定するには

お買い上げ時は1~12チャンネルが順に選ばれるように設定されています。ケーブルテレビなどでこれ以外のチャンネルを選ぶときや、放送がないチャンネルをとばすときは、次のように設定します。

1 メニューボタンを押して、メニューを出す。  
2 ↑/↓で「設定」を選び、決定ボタンを押す。  
3 ↑/↓で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。  
4 ↑/↓で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。

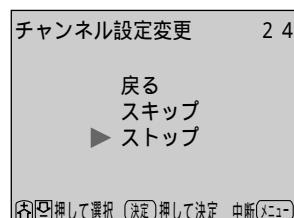
5 見たいチャンネル、またはとばしたいチャンネルを選ぶ。

例：24チャンネルのとき



一度、選んだチャンネルが映った後、少しひたってから、再びチャンネル設定変更画面が出ます。

6 ↑/↓で見たいチャンネルのときは「ストップ」を、とばしたいチャンネルのときは「スキップ」を選び、決定ボタンを押す。



7 複数のチャンネルを設定するときは、手順5と6をくり返す。

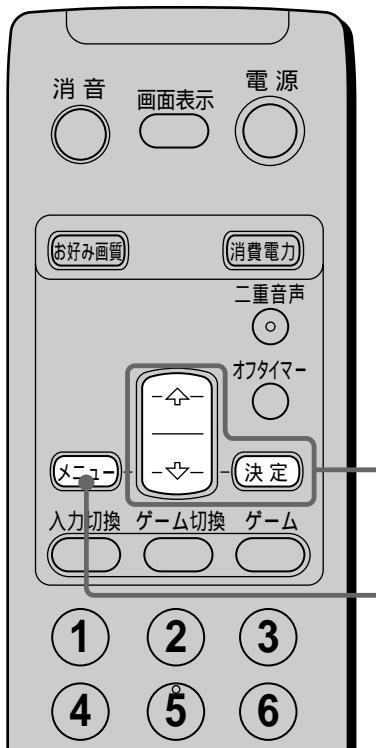
8 メニューボタンを押して、メニューを消す。

### ダイレクト選局に戻すには

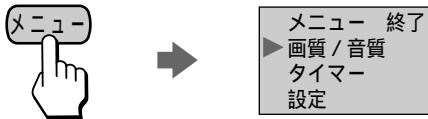
手順5で「ダイレクト」を選ぶ。

# 画像の傾きを補正する

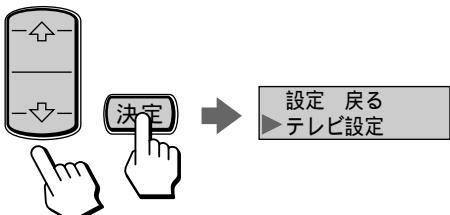
地磁気の影響で、画像が傾いたりすることがあります。このときは、テレビの向きを変えてみるか、次のように補正してください。



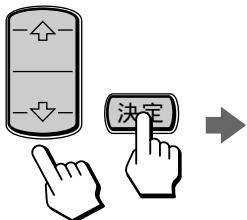
1 メニュー ボタンを押す。



2 ↑/↓で「設定」を選び、決定 ボタンを押す。

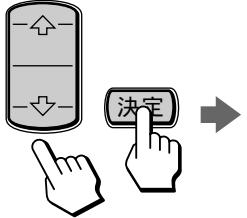


3 ↑/↓で「テレビ設定」を選び、決定 ボタンを押す。



テレビ設定 戻る  
▶ 自動CH設定：入  
チャンネル設定変更  
チャンネル表示書換  
バンド：UHF  
選局：ダイレクト  
方角補正：0  
オートステレオ：入

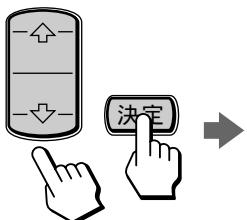
4 ↑/↓で「方角補正」を選び、決定 ボタンを押す。



テレビ設定 戻る  
▶ 自動CH設定：入  
チャンネル設定変更  
チャンネル表示書換  
バンド：UHF  
選局：ダイレクト  
方角補正：0  
オートステレオ：入

5 ↑/↓で調整する。

画像を見ながら、画面内の水平の線ができる限り水平になるようにします。数値は -3 ~ +3 の範囲で変わります。



テレビ設定 戻る  
▶ 自動CH設定：入  
チャンネル設定変更  
チャンネル表示書換  
バンド：UHF  
選局：ダイレクト  
方角補正：+3  
オートステレオ：入

6 メニュー ボタンを押して、メ ニューを消す。

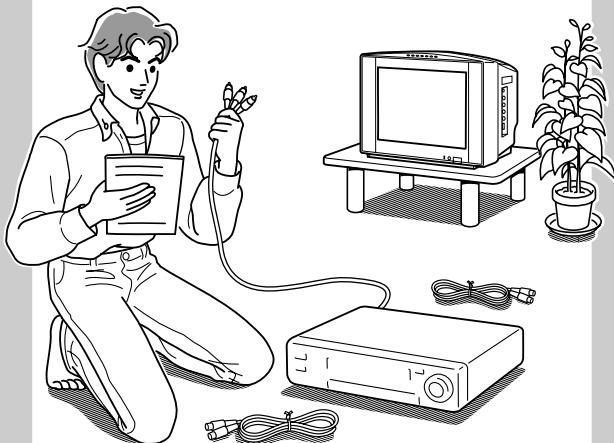
## ご注意

高圧線の近くや鉄筋コンクリート造りの家などでは、磁界の影響のためうまく補正されないことがあります。このときは、ソニーサービス窓口またはお買い上げ店などにご相談ください。

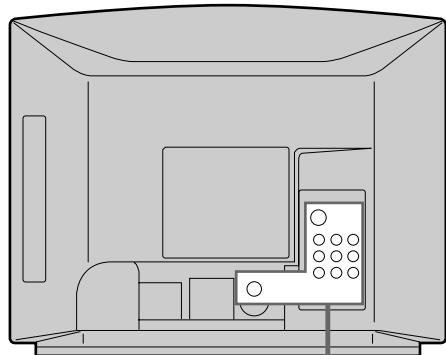
また、テレビの近くに大きなスピーカーがあると、うまく補正されません。スピーカーからテレビを離して置いてください。それでも、うまく補正されないときも、ご相談ください。

# 他機との接続

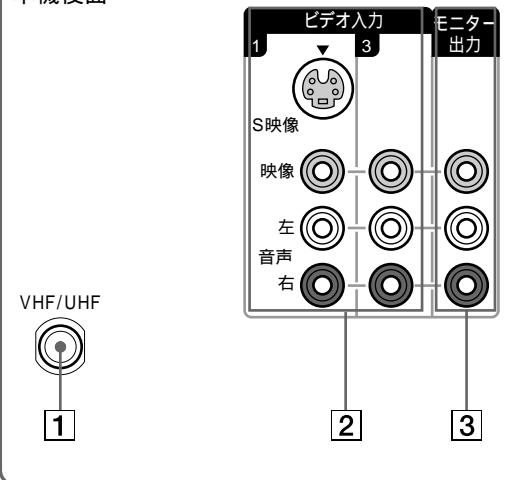
ここでは、接続端子の名前とはたらき、およびビデオデッキなど他の機器のつなぎかたについて説明しています。テレビを見るための接続と準備については、「テレビの接続と準備」(☞15ページ)をご覧ください。



## 接続端子の名前と はたらき

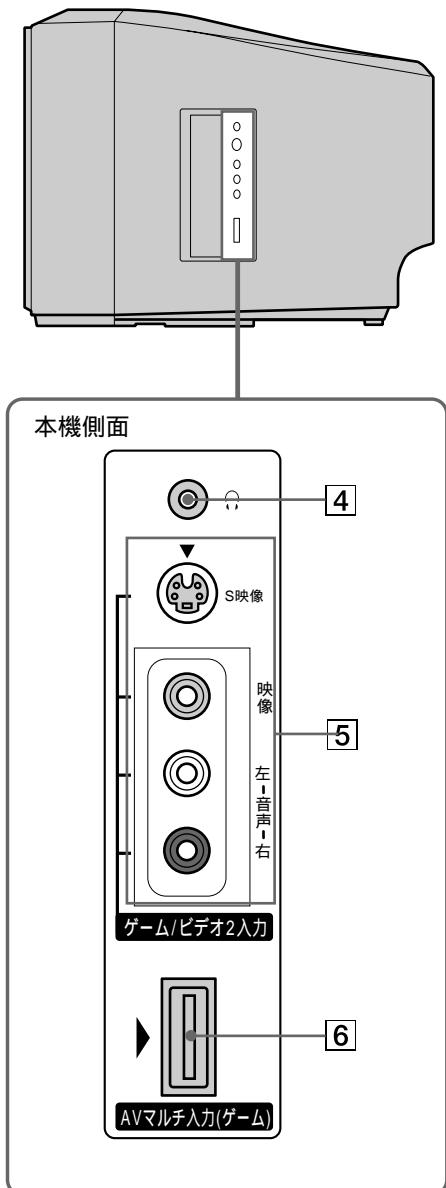


本機背面



☞のページに詳しい説明があります。

- ① VHF/UHFアンテナ端子(☞16~17ページ)  
VHF/UHF用のアンテナ接続ケーブルやケーブルテレビのケーブルをつなぎます。
- ② ビデオ1、3入力端子(S映像:ビデオ1入力のみ/映像/音声)(☞26ページ)  
ビデオデッキやレーザーディスクプレーヤーなど、ビデオ機器のビデオ出力端子につなぎます。
- ③ モニター出力端子(映像/音声)  
テレビをモニター代りにして、ビデオ編集するときなどに、ビデオデッキのビデオ入力端子につなぎます。テレビに現在映っている映像と音声を出力します。

**④ ヘッドホン端子**

ヘッドホンをつなぎます。

**⑤ ゲーム/ビデオ2入力端子 (S映像/映像/音声)**

(☞28ページ)

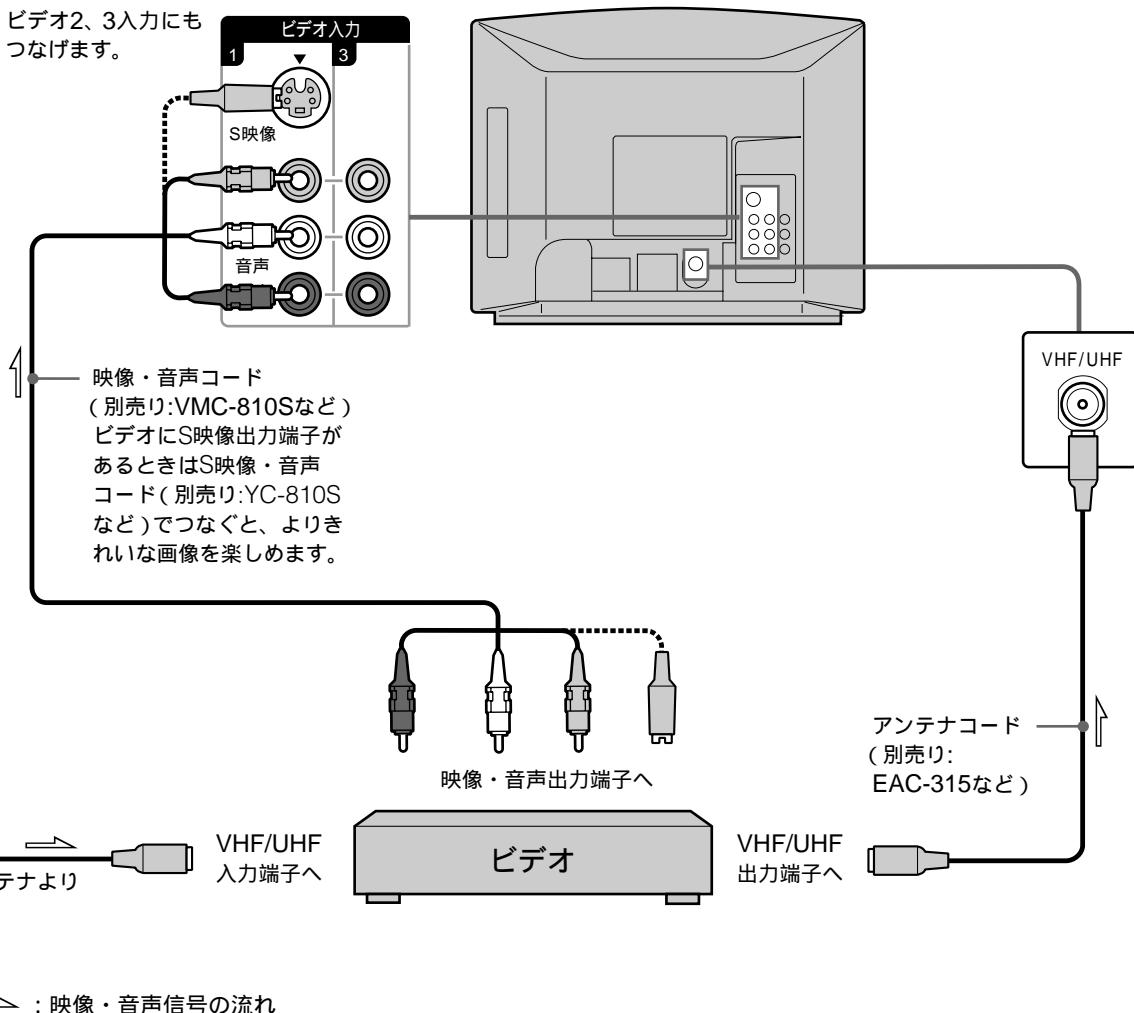
テレビゲームやビデオカメラレコーダーなどの  
ビデオ出力端子につなぎます。

**⑥ AVマルチ入力(ゲーム)端子(☞28ページ)**

別売りのAVマルチケーブル(VMC-AVM250)  
を使って、“プレイステーション”のAVマルチ出  
力端子につなぎます。RGB接続になり、よりき  
れいな映像でゲームを楽しめます。

# ビデオをつなぐ

ビデオデッキ、ビデオカメラ、またはレーザーディスクプレーヤーなどをつなぎます。それぞれの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



## S映像端子と映像端子のどちらにつなぐか迷ったときは

よりよい画質でご覧いただくために、つなぐ機器にS映像端子がある場合はS映像端子につないでください。

S映像端子がない場合は、映像端子につなぎます。

## ご注意

本機ビデオ1入力またはゲーム/ビデオ2入力のS映像入力端子と映像入力端子の両方につないだときは、S映像入力端子から入力された画像が映ります。

## ビデオを見るには

入力切換ボタンをくり返し押して、ビデオをつなぎたいビデオ入力(「ビデオ1」、「ビデオ2」または「ビデオ3」)を表示させる。  
詳しくは、[@7ページ](#)をご覧ください。

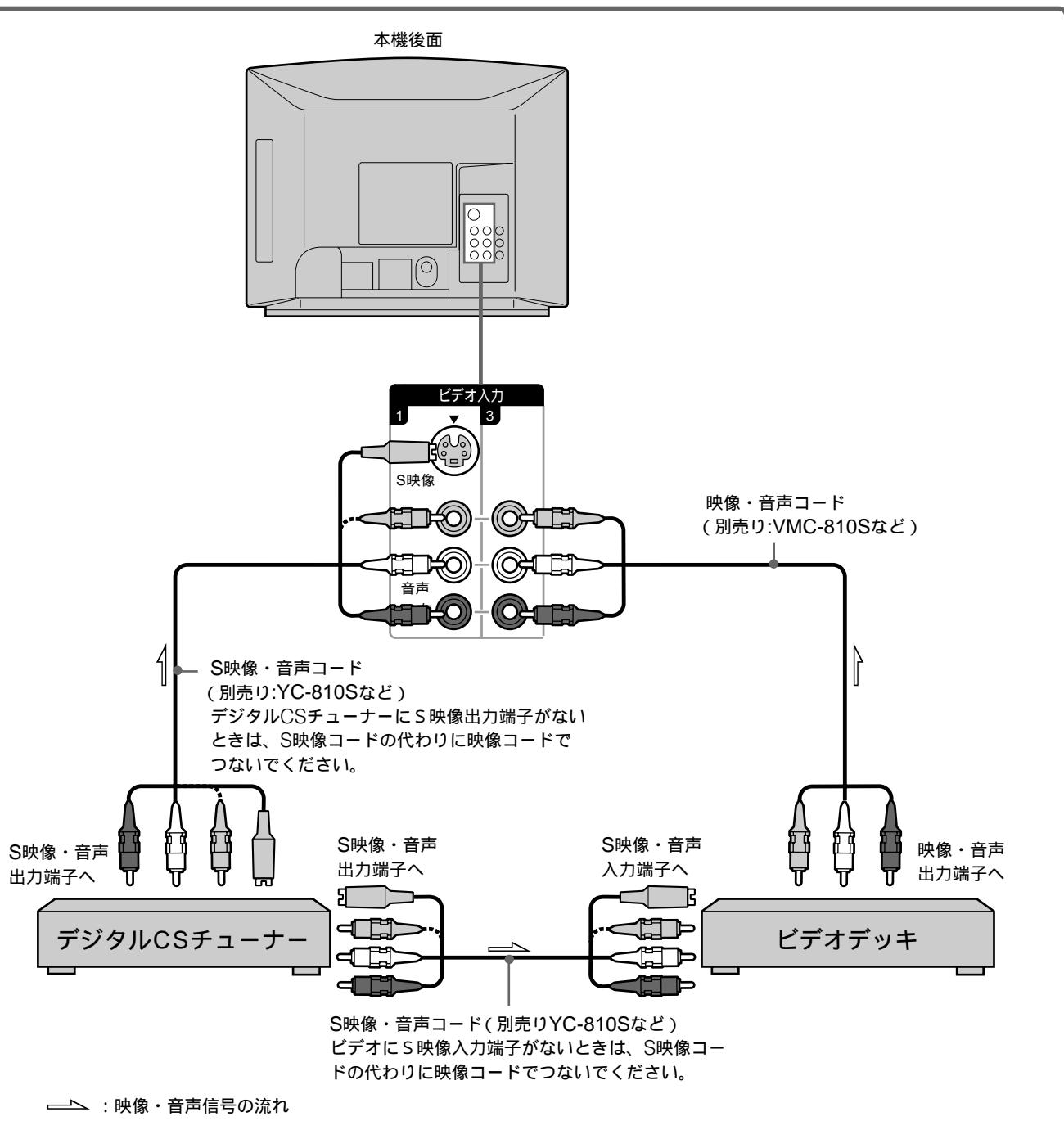
## ご注意

本機のビデオ入力端子とモニター出力端子の両方に、1台のビデオから同時につながないでください。画像が乱れことがあります。

# デジタルCSチューナーをつなぐ

デジタルCS放送を見るには、デジタルCS放送局と受信契約が必要です。詳しくはデジタルCS放送局へお問い合わせください。  
デジタルCSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

他機との接続



## デジタルCS放送を見るには

入力切換ボタンを押して、デジタルCSチューナーをつなぎビデオ入力(「ビデオ1」、「ビデオ2」または「ビデオ3」)を表示させる。  
詳しくは、<sup>☞</sup>7ページをご覧ください。

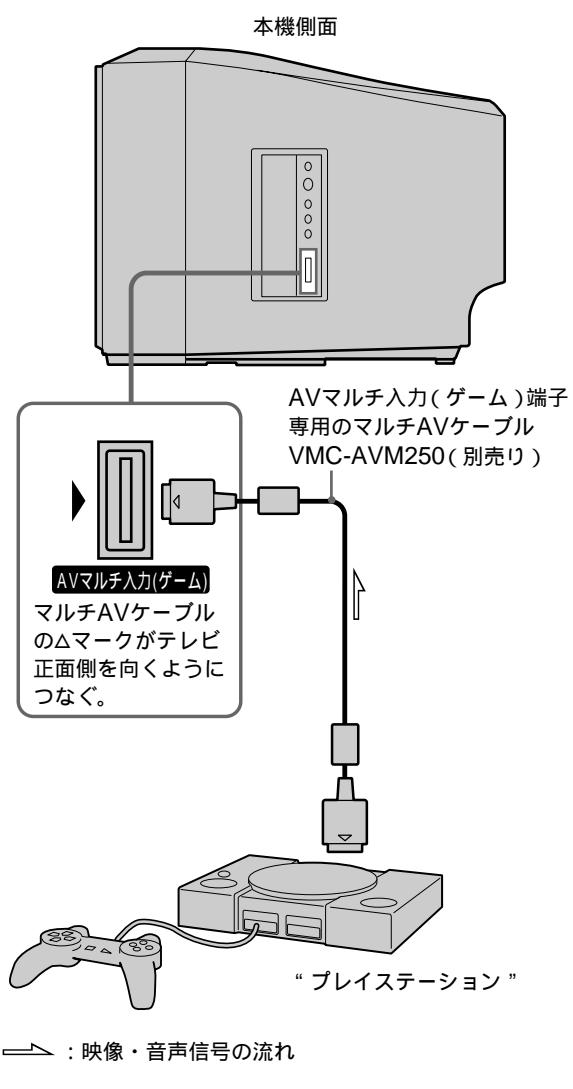
# テレビゲームをつなぐ

本機側面のAVマルチ入力(ゲーム)端子やゲーム/ビデオ2入力端子にテレビゲームをつなぎます。“プレイステーション”やテレビゲームの取扱説明書もあわせて、お読みください。

“ プレイステーション ” は、( 株 ) ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

“ プレイステーション ” を AV マルチ入力 ( ゲーム ) 端子につなぐ

RGB接続になり、よりきれいな画像でゲームを楽しむことができます。



## “プレイステーション”をするには

ゲーム切換ボタンをくり返し押して、テレビゲームをつないだ入力(「AVマルチ(ゲーム)」)を表示させる。

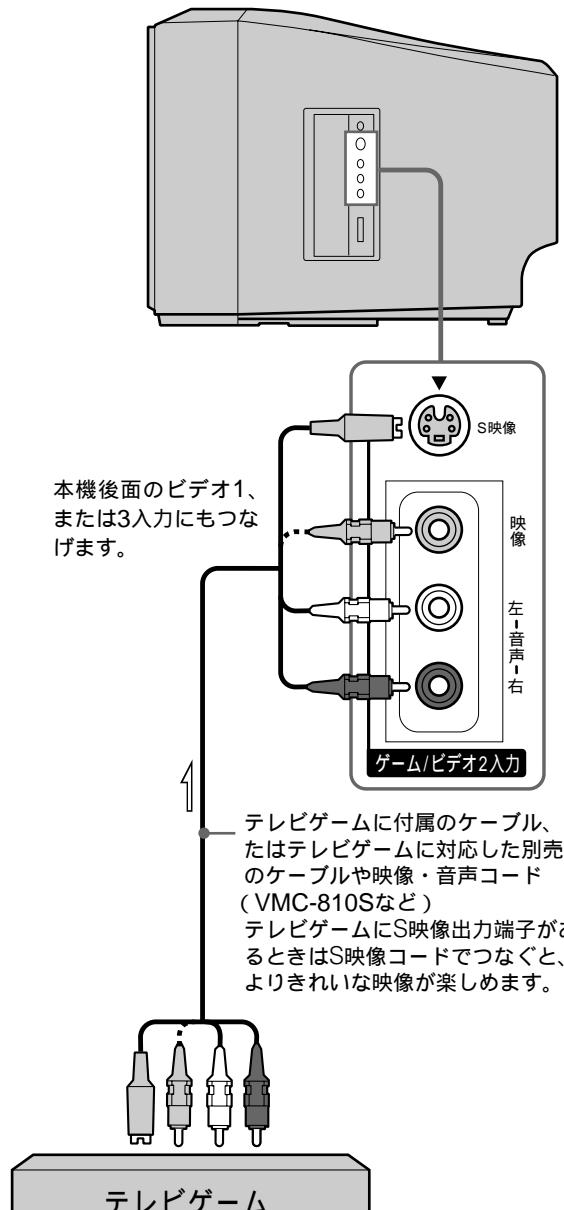
詳しくは、[8ページをご覧ください。](#)

## ご注意

AVマルチ入力(ゲーム)端子は、RGB映像信号のため、ビデオ入力端子に比べて色の帯域が広くなっています。色あいが異なる場合がありますが、故障ではありません。

ゲーム/ビデオ2入力端子につなぐ

## 本機側面



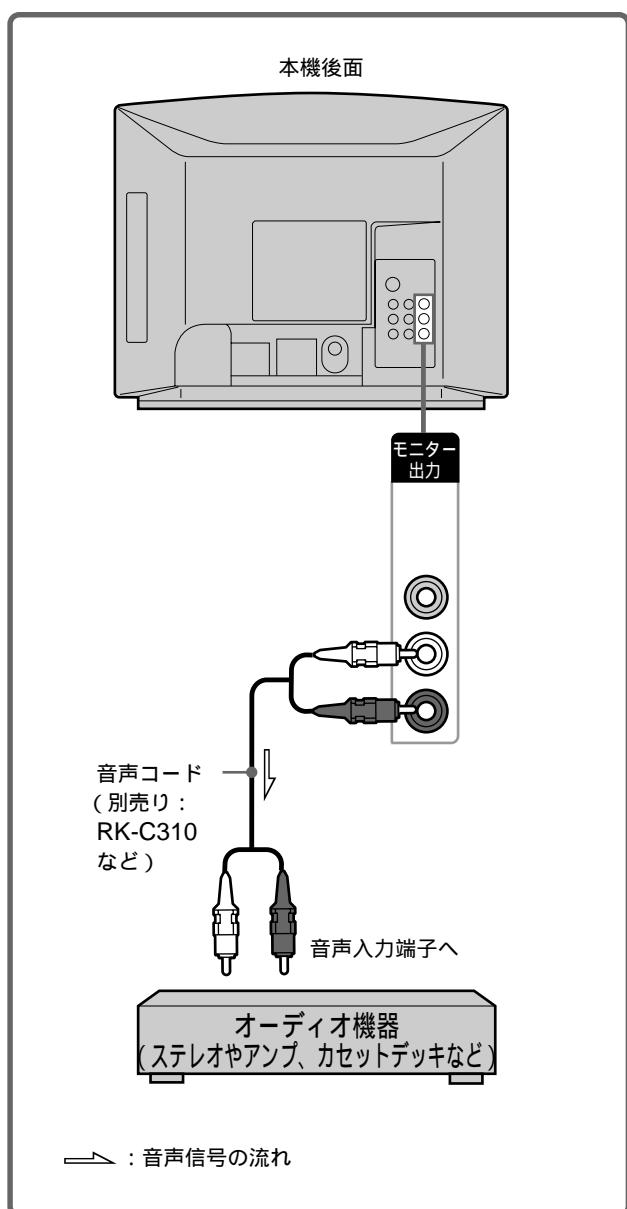
## テレビゲームをするには

ゲーム切換ボタンをくり返し押して、テレビゲームをつないだ入力(「ゲーム」)を表示させる。  
詳しくは、[@8ページ](#)をご覧ください。

# オーディオ機器をつなぐ

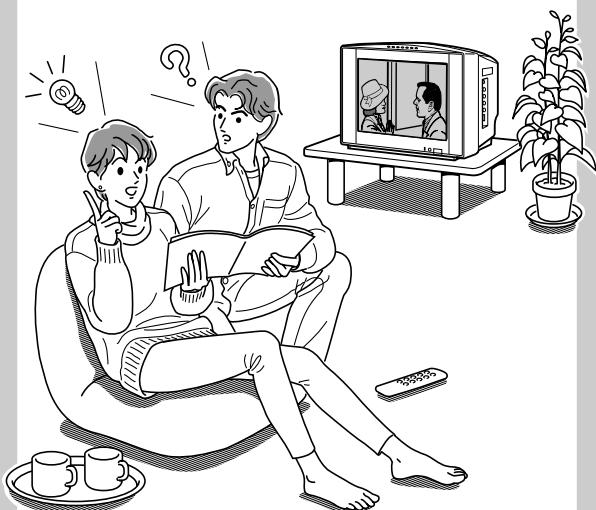
つないだオーディオ機器でテレビの音量を調整したり、つないだスピーカーからテレビの音声を聞いたりできます。

オーディオ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



# その他

ここでは、本機が正常に動かないとき  
に解決する方法や、お手入れのしかた  
などについて説明しています。  
また、各部の名前や索引を使って、知  
りたい情報を探すこともできます。



## 故障かな? と思ったら

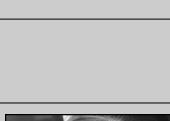
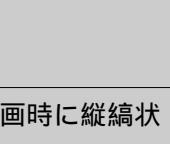
### 自己診断表示 - 画面が消え、スタンバイ/オフタイマーランプが点滅したら

本機には自己診断表示機能がついています。これは本機に異常が起きたときに、スタンバイ/オフタイマーランプの点滅およびその回数でテレビの状態をお知らせし、よりスムーズにサービス対応させていただくための機能です。スタンバイ/オフタイマーランプが赤く点滅したら、下の手順にそって、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



- 1 スタンバイ/オフタイマーランプの点滅回数を数えてください。3秒おきに点滅します。  
たとえば、2回点滅→3秒あき→2回点滅…この場合の点滅回数は2回です。
- 2 お買い上げ店またはソニーサービス窓口に点滅回数を知らせてから、テレビ本体の電源スイッチで電源を切り、電源コンセントを抜いてください。

## 本機の症状と対処のしかた

症状	対処のしかた
画像が出ない	すべてのチャンネルが映らない。 <ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードをしっかりとつないでください。</li> <li>テレビ本体の電源を入れてください。</li> <li>アンテナ線をしっかりとつないでください。</li> </ul>
	特定のチャンネルだけが映らない。 <ul style="list-style-type: none"> <li>チャンネルを合わせ直してください(☞18ページ)。</li> </ul>
	テレビの電源が突然切れた/いつのまにか消えていた(スタンバイ状態になった)。 <ul style="list-style-type: none"> <li>テレビの消し忘れを防ぐため、放送終了後、または放送のないチャンネルを受信している状態や、つないだ機器からの入力信号がない状態で約10分過ぎると、「オートシャットオフ」と表示されて、自動的にスタンバイ状態になります。</li> <li>オフタイマーを設定していませんでしたか?(☞13ページ)。</li> </ul>
	つないだ機器の画像が出ない。 <ul style="list-style-type: none"> <li>接続コードをしっかりとつないでください。</li> <li>リモコンの入力切換ボタンまたはゲーム切換ボタンを押してください(☞7~8ページ)。</li> </ul>
きれいに映らない	画像が二重、三重になる。  <ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナ線をしっかりとつないでください。</li> <li>アンテナの位置、方向、角度を調整してください。</li> </ul>
	雪が降るような画面、うすい画面、風がふくとちらつく。  <ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナが風でこわれたり曲がったりしていないか確認してください。</li> <li>アンテナの寿命を確認してください(通常3~5年、海辺では1~2年)。</li> </ul>
	斑点や点模様が走る。  <ul style="list-style-type: none"> <li>ヘアードライヤー、自動車、バイクなどからの雑音電波の干渉を受けています。アンテナはなるべく道路から離して設置してください。</li> </ul>
	色がつかない、色がおかしい、画面が暗い。  <ul style="list-style-type: none"> <li>お好み画質ボタンを押して、画質設定を選んでください(☞6ページ)。</li> <li>メニューの「画質/音質」で画質を調整してください(☞9ページ)。</li> <li>「消費電力:減」のときは、画面が暗くなります(☞6ページ)。</li> </ul>
	画面がまぶしい。  <ul style="list-style-type: none"> <li>お好み画質ボタンを押して、画質設定を選んでください(☞6ページ)。</li> </ul>
	画面の一部に色むらがある。  <ul style="list-style-type: none"> <li>テレビをマンションの壁、金属スタンド、ビデオデッキまたはスピーカーなどから離して置いてください。</li> <li>テレビをしばらく見た後、テレビの向きを変えると色むらが発生することがあります。このときは、地磁気の影響を受けています。一度電源を切り、約30分後にテレビを見る向きにしてから電源を入れ直すと、自動消磁回路が働き、地磁気の影響が軽減されます。</li> </ul>
	画像が傾いている。  <ul style="list-style-type: none"> <li>メニューの「テレビ設定」で「方角補正」を調整してください(☞23ページ)。</li> </ul>
	縞状のノイズが多い。  <ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナ線は他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。</li> <li>フィーダー線や室内アンテナは特に電波妨害を受けやすいため、使わないでください。</li> </ul>
	ビデオの再生/録画時に縦縞状のノイズが出る。  <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオヘッドが干渉しています。できるだけビデオをテレビから離して置いてください。</li> </ul>

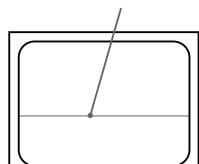
## 故障かな？と思ったら (つづき)

症状	対処のしかた	
音 が 出 な い／ 雜 音 が 多 い	画像は出るが、音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>音量が下がりきっていないか確認してください。</li> <li>画面に「消音」の表示が出ているときは、リモコンの消音ボタンか、音量+ボタンを押して表示を消してください。</li> <li>ヘッドホンを抜いてください。</li> </ul>
	雜音が多い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナ線は他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。</li> <li>フィーダー線や室内アンテナは特に電波妨害を受けやすいため、使わないでください。</li> <li>メニューの「テレビ設定」で「オートステレオ」を「切」にしてください(☞12ページ)。</li> </ul>
異 音 が す る テ レ ビ か ら	「ピシッ」というきしみ音が出る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>周囲の温度変化でキャビネットが伸縮し、「ピシッ」という音が出ることがありますが、本機に影響はありません。</li> </ul>
	電源を入れたときにブーンという音がする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地磁気などの影響を取り除く消磁回路の動作音で、本機に影響はありません。</li> </ul>
	テレビの電源を切った直後に、テレビの後ろからパチパチ音がする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビ内部で発生する静電気が原因で、本機に影響はありません。</li> </ul>
一 瞬 光 る 画 面 が	暗い部屋で電源を入れたときに、画面周辺が一瞬光って見える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブラウン管内で、電源が入る際に発生する高電圧のために、ブラウン管内の蛍光部が光るためです。本機の性能その他に影響はありません。</li> </ul>
リ モ コ ン が 働 か な い	リモコンで操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電池を交換してください。</li> <li>電池の<math>+</math>を正しい向きに入れてください。</li> <li>本体のスタンバイ/オフタイマーランプが赤く点灯していないときは、本体の電源スイッチを押してください。</li> <li>リモコンをリモコン受光部に正しく向けて、近くから操作してください。</li> <li>リモコン受光部の近くに蛍光灯などの強い照明があたっているときは、離して置いてください。</li> </ul>
	リモコンのチャンネル数字ボタンを押しても、チャンネルが選べない。	<p>ダイレクト選局の場合(☞21ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メニューの「テレビ設定」の「選局」が「ダイレクト」になっているかを確認してください。</li> </ul> <p>10キー選局の場合(☞21ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メニューの「テレビ設定」の「選局」が「10キー」になっているかを確認してください。</li> <li>11チャンネルは①を2回、12チャンネルは①と②を続けて押してください、⑪/選局を押してください。</li> <li>チャンネル数字ボタンに続けて⑪/選局を押してください。</li> </ul>

### 画面に細い横線が出たら(ダンパーワイヤー)

画像によっては、極めて細い水平線が見えることがあります。これは、ダンパーワイヤーと呼ばれる線材の影で、位置は右図に示されているとあります。ダンパーワイヤーはトリニトロン管内部のアパチャーグリルの振動を抑えるために取り付けられており、より高画質な映像をお楽しみいただけるように工夫されたものです。

ダンパーワイヤー



# 保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

## 保証書について

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げの店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、ブラウン管代およびブラウン管の交換にともなう技術料、出張料は2年間無料です。

## アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

それでも具合が悪いときはサービス窓口へ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、カラーテレビの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障個所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導によるものです。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

型名：KV-14AF1

故障の状態：できるだけくわしく

購入年月日：

**お買い上げ店**

**TEL.**

**お近くのサービスステーション**

**TEL.**

This television is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

# ブラウン管表面のお手入れについて

ブラウン管表面が汚れているときは、市販のガラスクリーナー、または研磨剤の入っていない中性洗剤を水で薄め、柔らかい布に含ませ固く絞ってから、拭き取ってください。

表面を傷つけることがあるため、固い布の使用や、から拭きはやめてください。また、塩素系や塩酸などの酸性洗浄液や、クレンザーや歯磨粉など研磨剤入りの洗浄剤も使わないでください。

## 用語集

### ケーブルテレビ(CATV)

契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送です。通常のテレビ番組やBS放送に加え、スポーツや映画の専門チャンネル、地域情報番組や文字放送などを見ることができます。

### チューナー

電波を受信して各チャンネルに合わせるための機器です。本機はテレビチューナーを内蔵しています。

### デジタルCS放送

通信衛星を使ったCS放送の一種です。従来のアナログCS放送とは違い、映像や音声をデジタル化することで、大量の情報を扱えます。これにより、多チャンネルの放送を高画質・高音質で楽しめます。

### NTSC方式

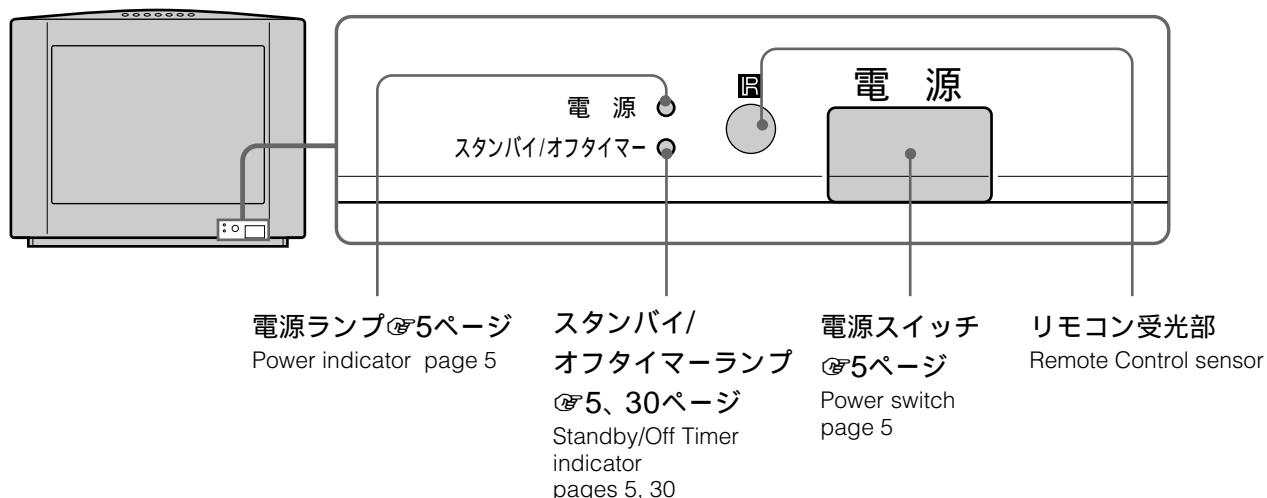
日本やアメリカなどで使われているカラーテレビ方式で、毎秒30コマ、水平走査線数525本などが特長です。アメリカの連邦テレビジョン方式委員会(National Television System Committee)が制定し、1954年に放送が正式に開始されました。欧州や中国などで使われているPAL方式やSECAM方式とは互換性がありません。

# 主な仕様

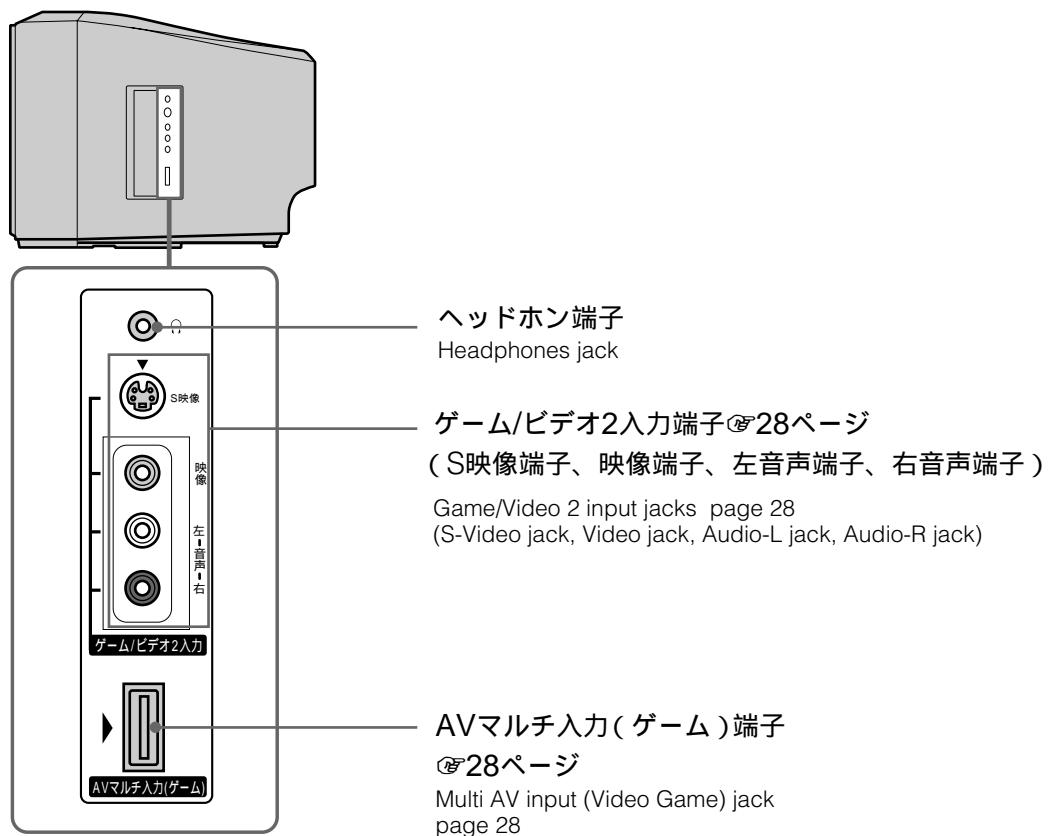
システム	電源部・その他
受信方式	消費電力 75W(リモコン待機時0.5W)
受信チャンネル	年間消費電力量** 98kW•h/年
	**年間消費電力量とは:省エネルギー法に基づいて、型サ
	イズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平
	均視聴時間(4~5時間)を基準に算出した、一年間に使
	用する電力量です。
ブラウン管*	最大外形寸法 39.4×31.6×40.7cm (幅×高さ×奥行き)
	質量 約13.0kg
	電源 AC100V、50/60Hz
	付属品 リモートコマンダー RM-J226(1) 乾電池 単3形(2) VHF/UHF用アンテナコネクター(1) 取扱説明書(1) 保証書(1) ソニーご相談窓口のご案内(1) 安全のために(1) 安全点検のおすすめ(1)
画面寸法	別売りアクセサリー
	テレビスタンド SU-16T、SU-16X2
使用スピーカー	ステレオヘッドホン MDR-AV55
音声出力	AVマルチ入力(ゲーム)端子専用のマルチAVケーブル VMC-AVM250
入出力端子	接続ケーブルなど
アンテナ端子	• このテレビは日本国内用ですから、電源電圧、放送規格 の異なる外国ではお使いになれません。
ビデオ1、3入力/	• 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあ りますが、ご了承ください。
ゲーム/ビデオ2	
入力端子	
AVマルチ入力(ゲーム)端子	
モニター出力端子	
ヘッドホン端子	

# 各部の名前/ Identifying parts and controls

## 本機前面/TV Front Panel

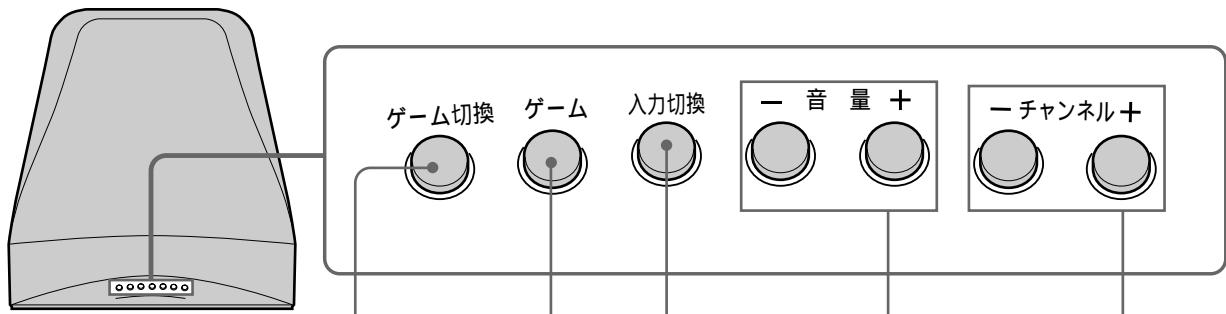


## 本機側面/TV Side Panel



## 各部の名前/Identifying parts and controls(つづき)

### 本機上面/TV Top Panel



ゲーム切換ボタン  
④8ページ  
Game select button  
page 8

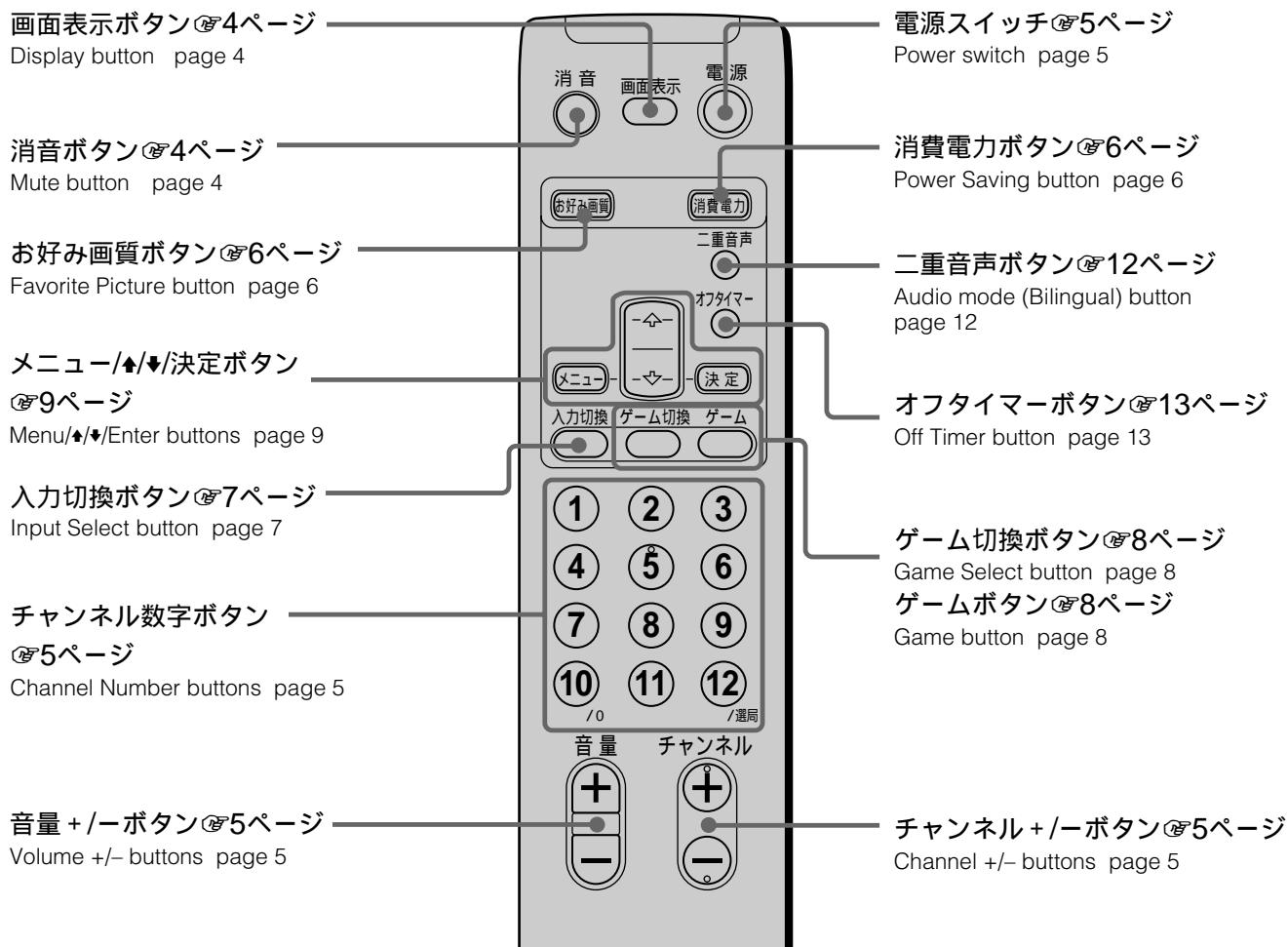
ゲームボタン  
④8ページ  
Game button  
page 8

入力切換ボタン  
④7ページ  
Input Select  
button page 7

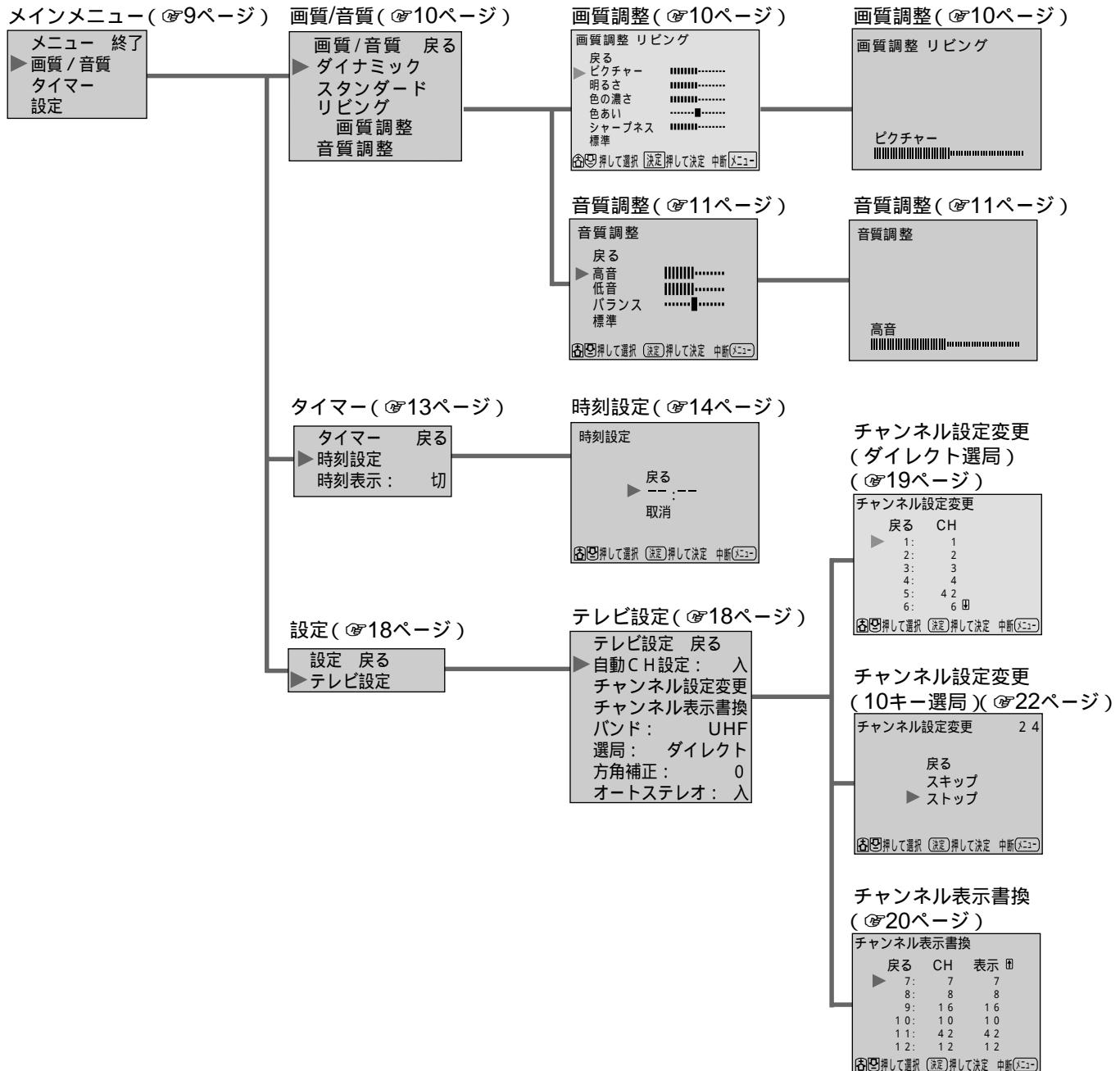
音量 +/- ボタン  
④5ページ  
Volume +/- buttons  
page 5

チャンネル +/-  
ボタン  
④5ページ  
Channel +/- buttons  
page 5

### リモコン/Remote Control



# メニュー一覧



- メニューは▲/▼で選び、決定ボタンで決定します。
- (カーソル)のある部分、または赤で表示される部分が選ばれています。

# 索引

## 五十音順

### あ行

アンテナコネクター	16
お好み画質	6
オフタイマー	13
音質調整	11

### か行

各部の名前	35
画質調整	9
画像の傾き補正	23
ケーブルテレビ	19
ゲーム	8, 28

### さ行

時刻表示	13
自己診断表示	30
主音声	12
消音	4
消費電力	6
接続する	
オーディオ機器	29
端子の名前とはたらき	24
デジタルCSチューナー	27
テレビ(VHF/UHF)アンテナ	16
テレビゲーム	28
ビデオ機器	26
“プレイステーション”	28

### 設定する

選局方法	21
チャンネル	18
節電	6

### た行

ダイレクト選局	21
チャンネル合わせ(設定)	
自動設定	18
手動設定	19
ダイレクト選局	21
10キー選局	21
チャンネル表示書き換え	20
調整	
音質調整	11
画質調整	9
デジタルCS放送	27
テレビ(VHF/UHF)アンテナの接続	16
テレビゲーム	8, 28

### な行

二重音声	12
入力切換	7

### は行

ビデオ	
接続する	26
見る	7
付属品	15
“プレイステーション”	8, 28

### ま行

メニュー一覧	37
--------	----

### ら行

リモコン	
各部の名前	36
電池を入れる	15

## 数字・アルファベット順

### 数字

10キー選局	21
--------	----

### アルファベット

AVマルチ入力	28
CATV	19
VHF/UHFアンテナ	16
VHF/UHFのチャンネル設定	18



ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

Printed in Malaysia

Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。